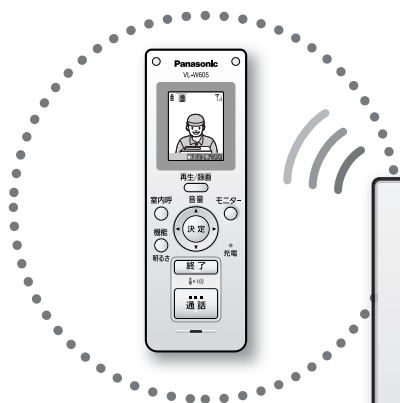
Panasonic

取扱説明書

ワイヤレスモニター付テレビドアホン

品番 VL-SW250K（ブイエル エスダブリュー ケイ） 電源コード式

確認と準備
ドアホン
録 画
室内通話
お好み設定
別売品の増設
必要なとき
困ったとき

ニッケル水素電池のリサイクルにご協力ください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

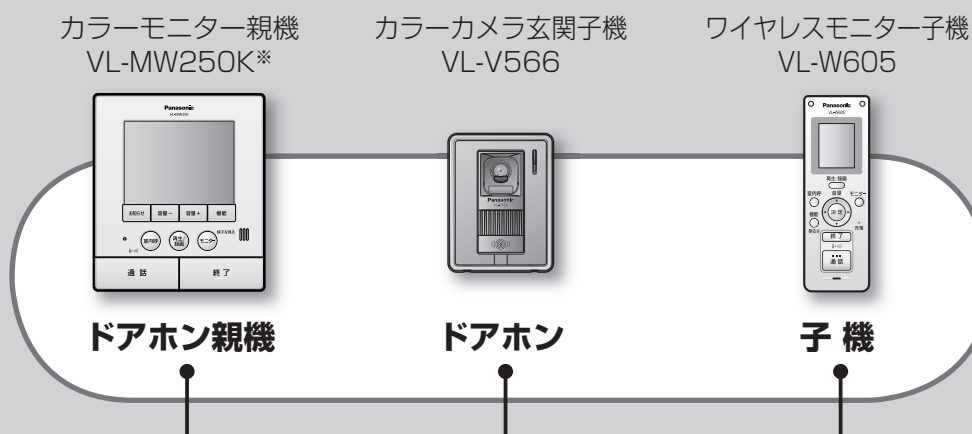
工事説明書 別添付

保証書 別添付

■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

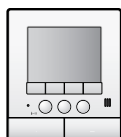
■**ご使用前に「安全上のご注意」(8～10ページ)を必ずお読みください。**

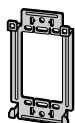
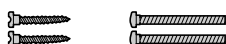
■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

本機の構成と本書の表記について

※ドアホン親機の表面には「VL-MW250」と表示されています。

付属品・添付品の確認

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

付 属 品

ドアホン親機用
（カラーモニター親機用）

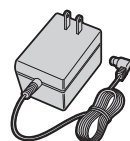
□ **壁掛け金具**................1個

□ **壁掛け用木ねじ・小ねじ**
..................................各2個

● ドアホン親機の背面にあります。

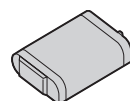
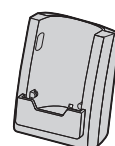
ドアホン用
（カラーカメラ玄関子機用）

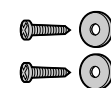
□ **壁掛け用木ねじ・小ねじ**
..................................各2個

● ドアホンの包装袋に添付しています。

子機用
（ワイヤレスモニター子機用）

□ **ACアダプター**
（長さ約1.8 m）
....................1個

□ **電池カバー**
....................1個

□ **電池パック**
....................1個

□ **充電台**
....................1台

□ **充電台スタンド**
....................1個

□ **充電台壁掛け用**
木ねじ・ワッシャー
................各2個※

※充電台の背面にあります。

添 付 品

☑ **取扱説明書（本書）**
....................1冊

□ **工事説明書**
....................1部

□ **保証書**
....................1式

もくじ

別売品の増設

さらに便利に…

必要なとき

困ったとき

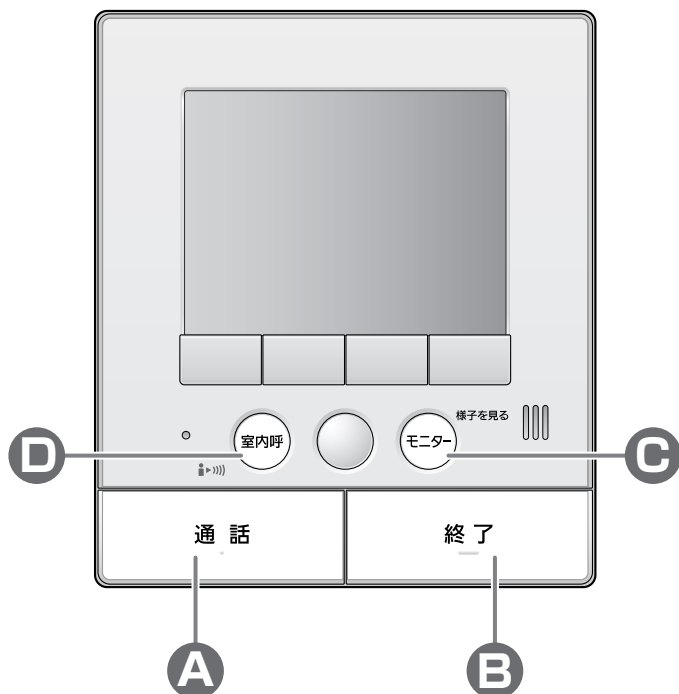
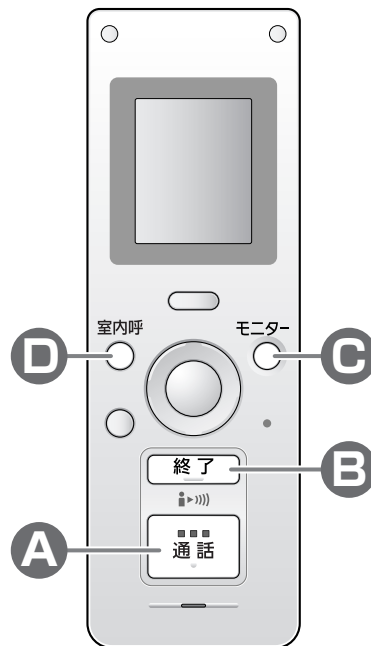
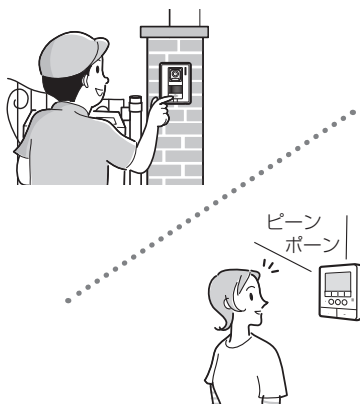
使ってみましょう

ドアホン親機、子機のどちらを使う場合も、操作は同じです。

ドアホン親機

室内呼
モニター
様子を見る
通話
終了
A B C D

子機

室内呼
モニター
終了
通話
A B C D

● ドアホンからの呼び出しに応答する ☞26、27ページ

1 「ピーンポーン」と鳴ったら、

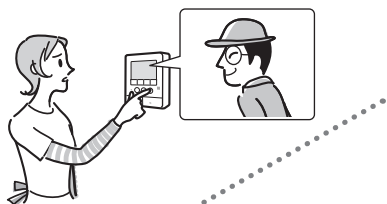
Ⓐ（通話）を押して相手と話す

2 終わったら、

Ⓑ（終了）を押す

● 外(ドアホン側)の様子を見る

☞32、33ページ

こちらの声は外には聞こえないので、外の様子が気になるときに便利です。

1 **Ⓒ(モニター)を押す**

● 外の映像が映り、周囲の音が聞こえる

2 終わったら、

Ⓑ(終了)を押す

● 室内の相手と話す

☞42、43ページ

別の部屋にいる相手と通話ができます。

呼び出す側

1 **Ⓓ(室内呼)を押し、呼びかける**

受ける側

「プー」音や呼びかけが聞こえたら、**Ⓐ(通話)を押す**

2 相手が出たら、**話す**

3 終わったら、**Ⓑ(終了)を押す**

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

表示	内容
危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です）

絵表示	内容
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

危険

子機の電池パックについて

■分解・改造しない

分解禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■指定の電池パック以外は使用しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■付属の電池パックを、この機器以外に使用しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■専用の充電台と AC アダプターを使用して指定の電池パックを充電する

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■火の中に捨てたり加熱しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■⊕⊖ 端子を金属などに接触させない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■液もれしたとき、“液”に触れたり目に入れない

禁止

目に入ると、失明の原因になります。

●目に入ったら、こすらず、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

■ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

⚠ 警告

■分解・修理・改造しない

分解禁止

火災・感電の原因になります。

● 修理は販売店へご相談ください。

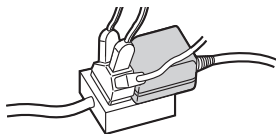
■機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり、ぬらしたりしない

禁止

火災・感電の原因になります。

● 金属物が入ったり、ぬれたりした場合は、すぐに電源プラグや AC アダプターを抜いて販売店へご相談ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100 V 以外での使用はしない

禁止

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■ぬれた手で、電源プラグや AC アダプターの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

■煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは、すぐに電源プラグや AC アダプターを抜く

電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

● 使用を中止し、販売店へご相談ください。

■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない）

禁止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

● コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

■医療機器の近くでの設置や使用をしない（手術室、集中治療室、CCU* などには持ち込まない）

禁止

本機からの電波が医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

*CCU とは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

■雷が鳴ったらドアホン親機・電源コード・電源プラグ・AC アダプターに触れない

接触禁止

感電の原因になります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 警告

■指定以外の機器は接続しない

禁止

火災・感電の原因になります。

■電源プラグや AC アダプターは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■心臓ペースメーカーの装着部位から 22 cm 以上離す

電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

■自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで設置や使用をしない

禁止

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

■電源プラグや AC アダプターのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

●電源プラグや AC アダプターを抜き、乾いた布でふいてください。

⚠ 注意

■湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

禁止

火災・感電の原因になることがあります。

■スピーカーに耳を近づけて使用しない

禁止

急に大きな音が出るので、聴覚障害を起こす原因になることがあります。

■不安定な場所や振動の激しい場所では使用しない

禁止

落下により、破損やけがの原因になることがあります。

使用上のお願い

こんなところには設置しない（ドアホン親機・子機）

● **火気・熱器具の近く**
（変形や故障の原因）

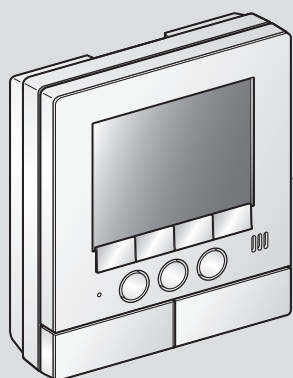
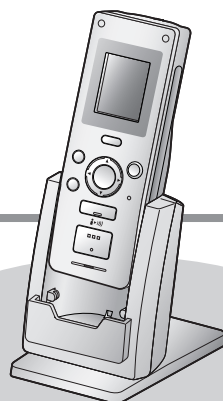
● **テレビ・電子レンジ・パソコンの近く**
（電波干渉による誤動作の原因）

● **直射日光のあたるところ・冷暖房機の近く**
（40 ℃以上、0 ℃以下は誤動作・変形・故障の原因）

● **温度変化が激しいところ**
（結露による誤動作の原因）

ドアホンやドアホン親機の設置場所は、工事説明書をよくお読みください

お願い

●寒い場所から急に暖かい場所に移動させたときは、しばらく放置してから接続、使用してください。

ドアホン親機

子機

●本機は、子機での通話にデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使うため、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。
●補聴器をお使いの場合、種類によっては子機で通話中に雑音が入る場合があります。

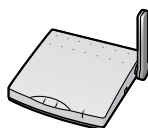
気になるときは、ドアホン親機をお使いください。

電波での接続のため、子機の設置場所にご注意ください

● ドアホン親機との間に何も障害物がない場合、見通し約100 m以内の距離で使えます。

●距離が離れていたり、次のような障害物などがあると、電波が弱くなり、通話の途切れ（プツプツ音や声の途切れ）、映像の乱れや更新の遅れが起きて、使えないことがあります。このとき子機では、電波表示が圏外になります。（☞ 21ページ）

- 金属製のドアや雨戸
- アルミはく入りの断熱材が入った壁
- コンクリートやトタン製の壁
- 壁を何枚もへだてたところ
- ドアホン親機と別の階や家屋などで使うとき

●上記のような場合は、中継アンテナの設置をお勧めします。（☞ 54、61ページ）

中継アンテナ（別売品）

使用上のお願い（つづき）

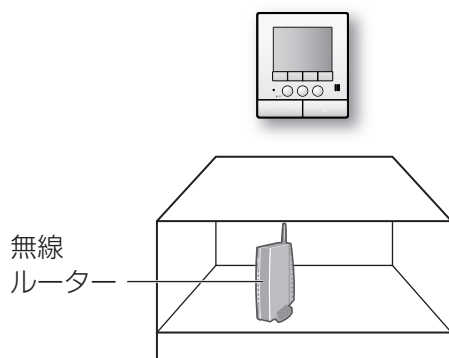
電波を使う機器から離す

電波の干渉による悪影響を予防するため、次の機器からはドアホン親機・子機とも約3 m以上離してください。

- **電子レンジ**
- **無線LAN機器（ルーター・AV機器・防犯機器など）**
- **ワイヤレスAV機器（テレビ・ステレオ・パソコンなど）**

その他、下記の機器も影響が出る場合があります。

- ゲーム機のワイヤレスコントローラー
- 万引き防止システム（書店やCDショップなど）
- アマチュア無線局
- 工場や倉庫などの物流管理システム
- 鉄道車両や緊急車両の識別システム
- マイクロ波治療器
- デジタルコードレス電話機/ファクス
- その他、Bluetooth® 対応機器やVICS（道路交通情報通信システム）など

（例：無線ルーターの設置）
離して置けないときは、上下に置くと影響を軽減できることがあります。

電波について

- **本機は、2.4～2.4835 GHz の全帯域を使用する無線設備です**

移動体識別装置の帯域が回避不可能で、変調方式は「FH-SS方式」、与干渉距離は80 mです。本機には、それを示す右記のマークが貼付されています。

2.4FH8

- **本機の使用周波数に関わるご注意**

本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機の電源プラグを抜いて、お客様ご相談センター（☞ 74ページ）にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、お客様ご相談センター（☞ 74ページ）へお問い合わせください。

プライバシー・肖像権について

- ドアホンの設置や利用については、ご利用になるお客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、行ってください。
  ※「プライバシーは、私生活をみだりに公開されないという法的保障ないし権利、もしくは自己に関する情報をコントロールする権利。また、肖像権は、みだりに他人から自らの容ぼう・姿態を撮影されたり、公開されない権利」と一般的に言われています。

その他

- 分解・改造することは法律で禁じられています。
  (故障の際は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください)
- 停電すると本機は使えません。
- 工事説明書に従わず、正しく設置されなかった場合などの故障および事故について当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- 使用を中止するときは、万一の落下防止のため、ドアホン親機、ドアホンを壁から取り外してください。電源線を直結している場合などは、取り外しを販売店にご相談ください。

本機を廃棄・譲渡・返却するとき

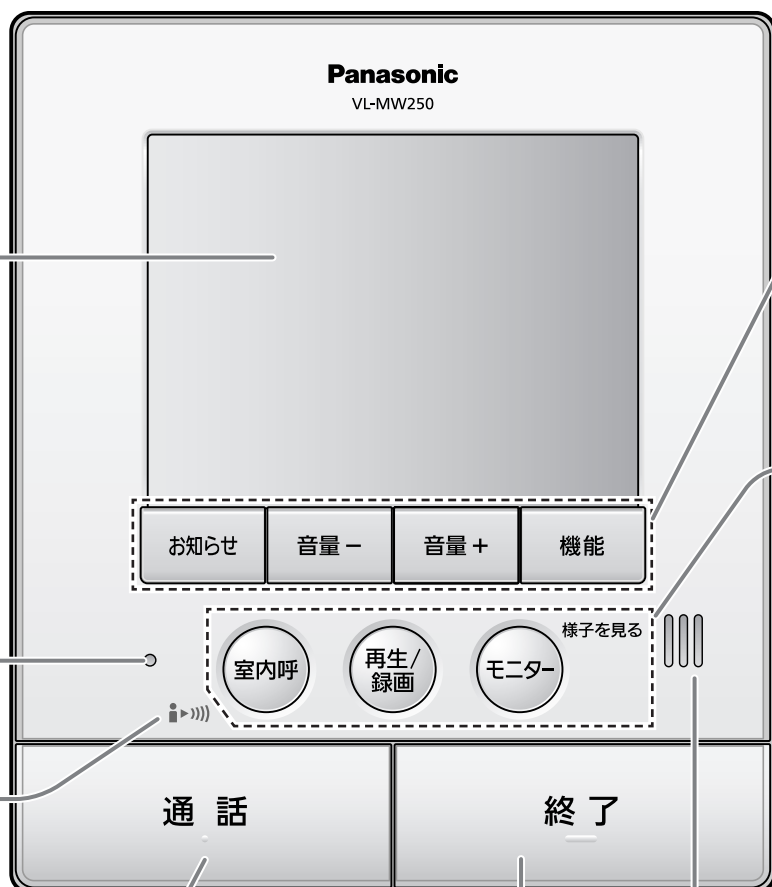
- お客様固有の情報の流出による、不測の損害などを回避するために、記憶した情報(登録した内容や、録画など)を消去してください。
  - ドアホン親機の情報を消去 ➔ 51ページ「設定の初期化」で「設定の初期化+全画像を消去」を行う
  - 子機の情報を消去 ➔ 53ページ「設定の初期化」を行う

各部のなまえとはたらき ドアホン親機

液晶ディスプレイ
（☞ 16ページ）

マイク

送話ランプ
- 通話中、こちら側が話をしているときに ▶ 部分が点灯する

通話ボタン/ランプ
- 通話する（☞ 26ページ）
- ドアホンや子機からの着信中は、ボタンの中央付近が点滅し、通話中は点灯する

スピーカー

終了ボタン
- 通話などの操作を終わる

- お知らせ画面を見る(☞ 16ページ)
- ボイスチェンジ機能を使う(☞ 29ページ)

- 音量を変える(☞ 28、44、45ページ)

- 機能設定をする(☞ 48〜51ページ)

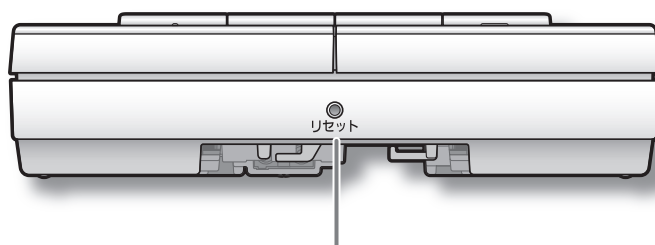
上記のほかに、操作ガイド(☞ 17ページ)で表示された操作をするときも使います。

- 子機を呼び出す(☞ 30、42ページ)

再生/録画

- 録画した画像を再生する(☞ 36ページ)
- 表示中の映像を録画する(☞ 35ページ)

- ドアホン側の様子を見る(☞ 32ページ)

■下から見たとき

リセットスイッチ (☞ 70ページ)

各部のなまえとはたらき ドアホン親機

液晶ディスプレイ(モニター画面)の見かた

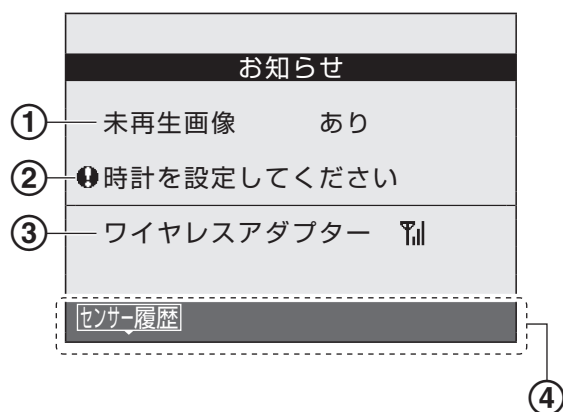
下記は説明のための画面例で、実際の表示とは異なります。

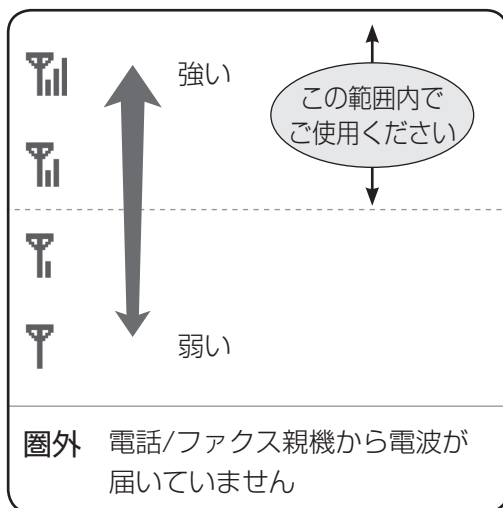
〈お知らせ画面〉

ディスプレイが消えているときに お知らせ を押すと表示されます。

〈通話・モニター中の画面〉

① ドアホンの未再生画像があるときに表示する

② 日時が設定されていないときに表示する
(☞ 23ページ)

③ ワイヤレスアダプター機能で電話機/ファクスを接続したとき(☞ 57ページ)、電話/ファクス親機からの電波状態を表示する

〈電波状態表示〉

● 圏外のときは下記の画面表示になり、**電話/ファクス親機でのドアホン通話ができません**

ワイヤレスアダプター 圏外
[探す]で電話/ファクスを探す
探す

➔ 電話/ファクス親機の電源が入っていることを確認し、上記画面の状態で 音量+ (探す)を押してください

● 上記操作後も「圏外」になるときや電波が弱いときは、電波の強い場所へ電話/ファクス親機を設置し直してください
※再び「圏外」になったときは、再度上記画面で 音量+ (探す)を押してください

④ 操作ガイド（☞ 下記）

⑤ ボイスチェンジ中 ボイスチェンジ中に表示する（☞ 29ページ）

子機 1 着信中または通話中の子機番号を表示する

⑥ ●録画中 映像を録画中に表示する（☞ 35 ページ）

ドアホン 室内通話中にドアホンから呼び出しがあると表示する（☞ 42 ページ）

⑦ プレストーク通話中に表示する（☞ 29 ページ）

操作ガイドについて

操作の案内や場面に応じた有効な操作を、画面下にガイドとして表示します。
操作するときは、それぞれに対応したボタンを押してください。
●表示は一例で、操作する場面ごとに変わります。

例）ドアホン着信中の場合

操作するボタンのマーク

例）来客と話すときは 通 話 を押すことを意味しています

これらの操作を行うときは、それぞれの表示下にあるボタンを押します

例）「ボイスチェンジ」の場合は、お知らせ を押す

●操作手順の中では、下記のように表記しています。
お知らせ（ボイスチェンジ）を押す

操作ガイド表示を消すとき

ドアホンからの着信中、ドアホンとの通話中・モニター中、ドアホン画像の再生中は、操作ガイドを消すことができます。

① 機能 を押す

② 音量− （▼）または 音量+ （▲）で［ガイド表示消去］を選ぶ

③ 機能 （決定）を押す

●操作ガイドの表示が消える
●何か操作を行うと、再度表示する

各部のなまえとはたらき（子 機）

再生/録画

●録画した画像を再生する（☞ 38ページ）

●表示中の映像を録画する（☞ 35ページ）

モニター

●ドアホン側の様子を見る（☞ 33ページ）

マルチファンクションキー

●操作ガイド（☞ 20ページ）で表示された操作をする
●音量を変える（☞ 28、44、45ページ）
●項目の選択や決定などに使う
●ボイスチェンジ機能を使う（☞ 29ページ）

本書では、キーの押しかたを下記のように表しています。

（**上**または**下**を押す）

（**左**または**右**を押す）

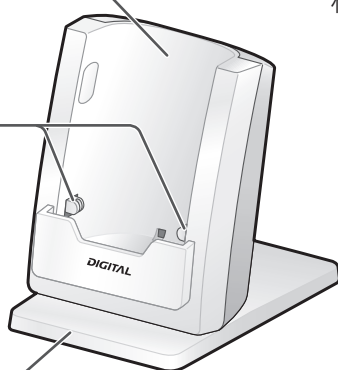
（**決定**を押す）

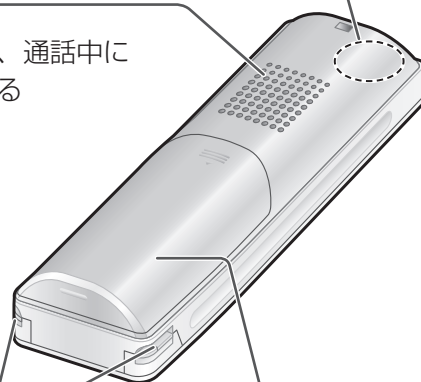
アンテナ部（内蔵）
●使用中、手でおおわないでください（電波の状態が悪くなります）

スピーカー
●呼出音が鳴ったり、通話中に相手の声が聞こえる

充電台

充電端子（金属部分）

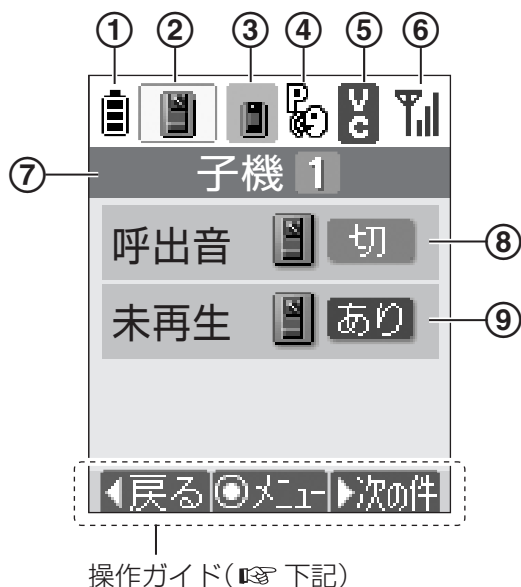
充電台スタンド

充電端子（金属部分）

電池カバー
●電池パックを交換するときに開ける（☞ 64ページ）

各部のなまえとはたらき（子 機）

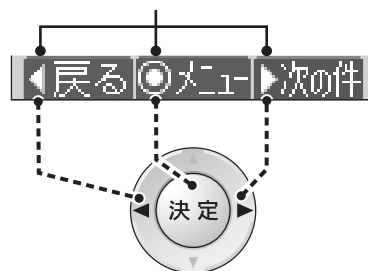
液晶ディスプレイ（モニター画面）の見かた

下記は説明のための画面例で、実際の表示とは異なります。

● ディスプレイが消えているときに 終了 を押すと表示します。

〈待ち受け画面〉

操作ガイドについて

有効な操作と操作するボタンのマークを、画面下にガイドとして表示します。

● 表示は一例で、操作する場面ごとに変わります。

モニター画面の映像表示について

● ドアホンからの映像は、約3秒ごとに更新しながら表示されます。（動画ではありません）

① 電池残量のめやすを表示する

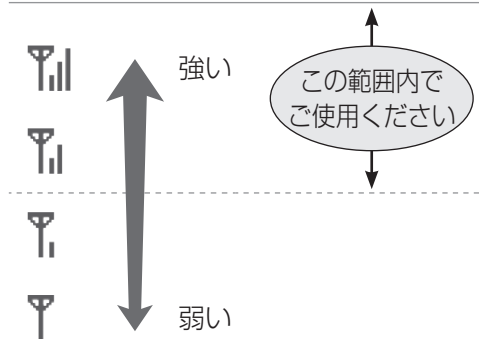
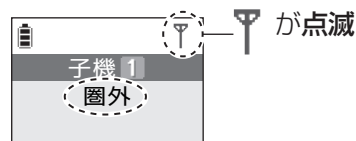
使用中	● 4 秒ごとに「ピッピッ」と警告音が鳴り、約 60 秒後に通話が切れる (点滅)
待ち受け時	●「充電してください」と表示する (充電しないと使えません)

②
● ドアホンからの着信中や、ドアホンとの通話中・モニター中に表示する
● ドアホン画像を再生中に表示する

③ 室内通話中に、ドアホンから呼び出しがあると表示する

④ プレストーク通話中に表示する(☞ 29ページ)

⑤ ボイスチェンジ中に表示する(☞ 29ページ)

⑥ 電波の状態を表示する

● ドアホン親機から電波が届かず、使用できないときは下記の表示になります(ドアホン親機に近づけてください)

● 設置場所の電波が弱いときや圏外のときは、電波の強い場所へ設置し直してください

⑦ 子機 1　ご使用の子機の番号を表示する

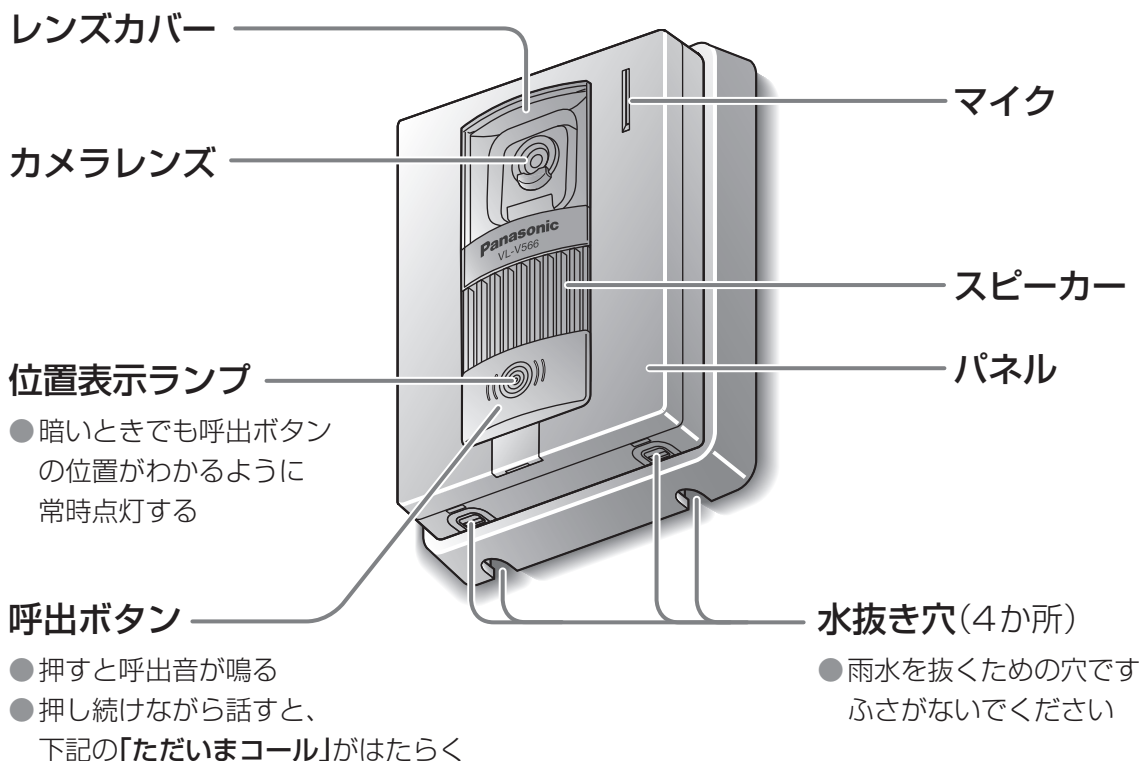
⑧   ドアホンからの呼出音量を「切」に設定中に表示する

⑨ ドアホンの未再生画像があるときに表示する

各部のなまえとはたらき ドアホン

位置表示ランプ
- 暗いときでも呼出ボタンの位置がわかるように常時点灯する

呼出ボタン
- 押すと呼出音が鳴る
- 押し続けながら話すと、下記の「**ただいまコール**」がはたらく

水抜き穴(4か所)
- 雨水を抜くための穴です ふさがないでください

ただいまコールについて

室内の相手が応答しなくても、「ただいま」などと呼びかけることができる機能です。

① **呼出ボタンを押したまま、約3秒後に呼びかける**
- ボタンを押すと同時に話し始めると、話の最初が途切れます
- 室内では映像が映り、ドアホン親機にのみ呼びかけが聞こえます

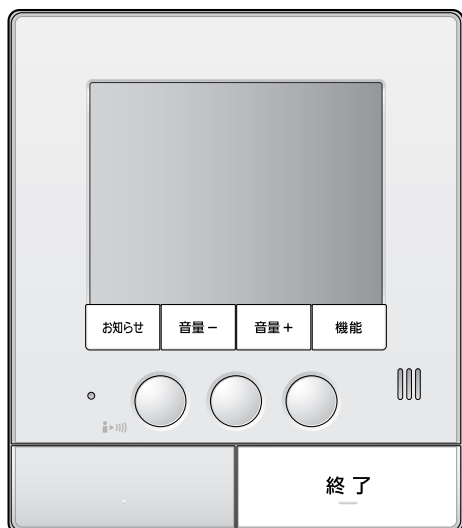
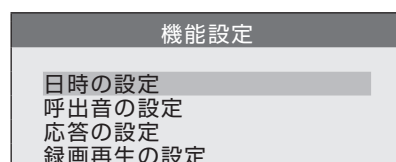
② 終わったら、**指を離す**

- ただいまコール時にドアホン親機から聞こえる声の大きさは、ドアホンの呼出音量の設定(☞ 44ページ)に連動します。

ドアホンの画質について

下記のような場合がありますが、故障ではありません。
- 太陽が映るとき、太陽の中心部が黒点に見える
- 夜間など、ドアホンの周囲が暗くなってくると、色味が落ちる
  また、外灯などで明るいところは緑っぽく映る
- 昼間など、ドアホンの周囲が明るいとき、来客の服装(色など)によっては色味が異なって映る

日付・時刻の設定

ドアホン親機には録画機能があります。下記の設定をしないと、録画日時（☞ 37、39ページ）が記録されません。設定はドアホン親機で行います。
（時刻は1か月に約60秒ずれることがあります）

1 機能 を押し、
音量-（▼）または 音量+（▲）で
［日時の設定］を選ぶ

2 機能（決定）を押し、
日時を設定する

お知らせ（次へ▶）	年・月・日・時・分の項目を選ぶ
音量-（－） または 音量+（＋）	数字を選ぶ （押し続けると数字が 早く切り替わる）

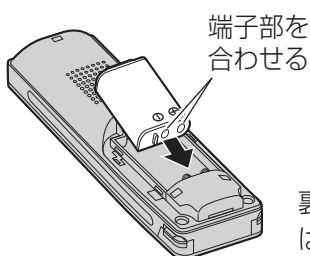
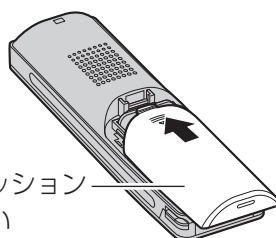
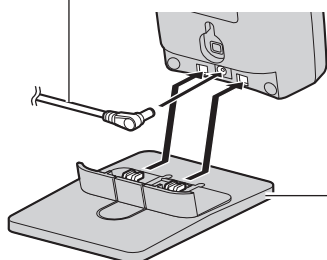
（設定例）

3 設定が終わったら、
機能（決定）を押す

●「ピー」と鳴り、手順1の画面を表示する

4 終 了 を押す

子機を充電する

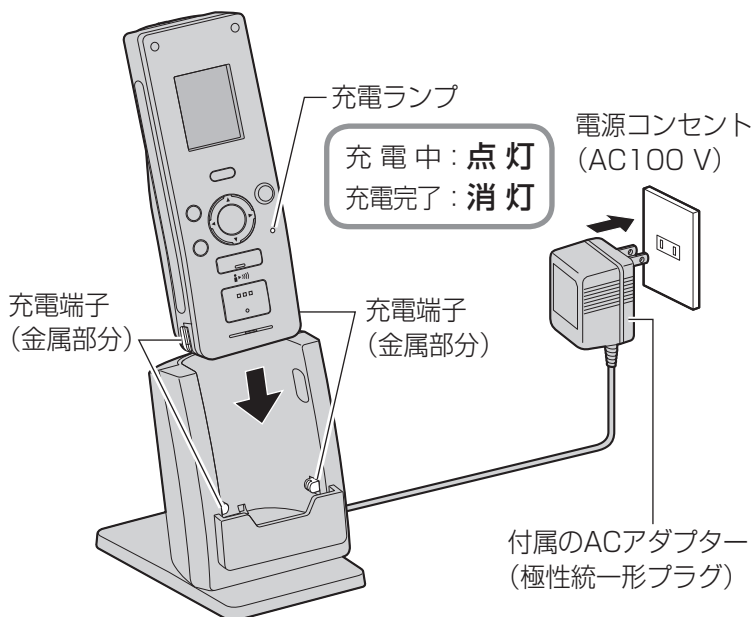
子機を使うには、充電が必要です。

1 電池パックを入れる

- 電池残量表示は [電池アイコン] に
なります

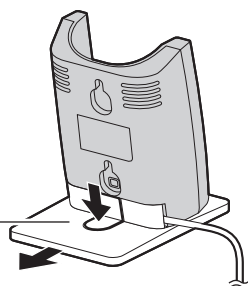
2 充電台を組み立て、ACアダプターをつなぐ

3 子機を置き、充電する

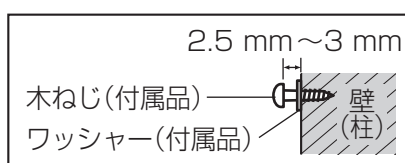
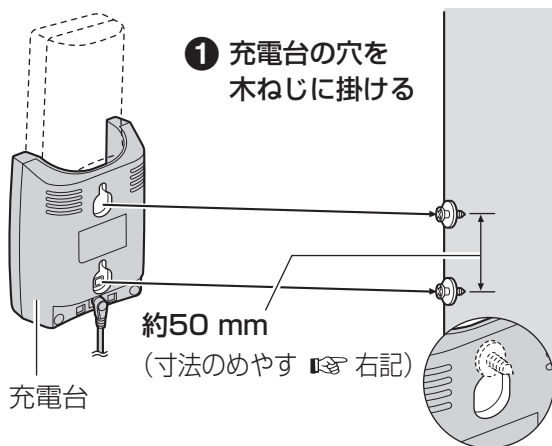
➔ 約7時間で充電が
完了し、充電ランプが
消灯する

- 途中で子機を使用したりすると、充電時間が長くなります
- 充電台は、子機の電波表示が「圏外」にならない場所に設置してください（圏外の場所では、充電時間が長くなります）
- 子機は充電台に置いたままでも過充電しないようになっています

お願い

- 充電端子が汚れたときはふいてください。（☞ 65ページ）
- 1週間以上、子機を充電台から外したり、ACアダプターを抜くときは、電池パックを外してください。（電池パックの性能維持と電池消耗を防ぐため）➔ 次に使うときは充電してください。

充電台スタンドの取り外しかた

充電台を壁(柱)に掛けるとき

1 付属の木ねじ・ワッシャーを壁(柱)に取り付け、充電台を引っ掛けて固定する

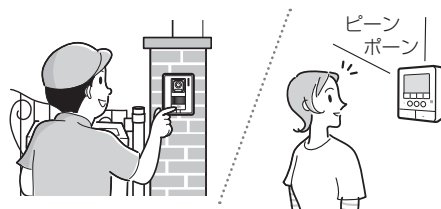
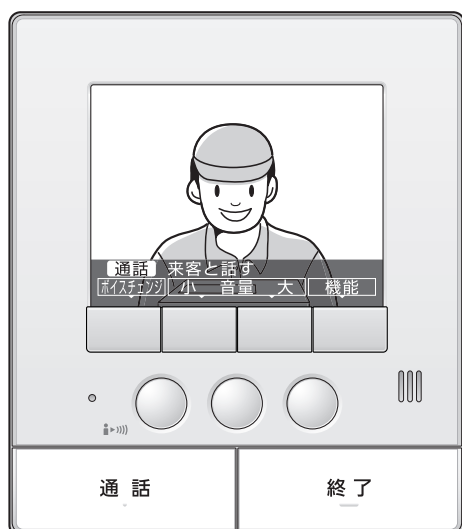
● 充電台スタンドは不要です

充電台の壁掛寸法のめやす

約 50 mm

壁掛けにするときは、落下しないようにしっかりと取り付ける

落下により、破損やけがの原因になることがあります。

● 石こうボード、ALC(軽量気泡コンクリート)、コンクリートブロック、厚さ18 mm以下のベニヤ板など、強度の弱い壁は避け、指定の方法で取り付けてください。

呼び出しに応答する

ドアホン親機 の場合

■通話中の機能
（☞ 28、29ページ）

1 ドアホンから呼び出しがあると
呼出音が鳴り、相手の映像が映る

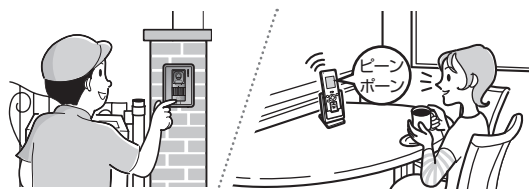
2 応答する（相手と話す）には
通 話 を押す

約50 cm以内で
相手と交互に話す
● 同時に話すと声が途切れる

3 終わったら、**終 了 を押す**

お知らせ

● 呼び出しは約30秒、通話は約90秒で自動的に終了し、映像が消えます。
　➔ ドアホン親機は 通 話 、子機は 通話 を押すと、相手につながり再び話ができます。
● 着信時の映像がドアホン親機に自動で録画されます。（☞ 34ページ）
● ただいまコール（☞ 22ページ）の場合、ドアホン親機では、応答しなくても呼出音に続けて相手からの呼びかけが聞こえます。（子機には呼びかけは聞こえません）
　➔ 通 話 を押すと、相手と話ができます。（右ページの音声応答はできません）
● 呼出音の音量や種類は、変更できます。（☞ 44、46、47ページ）
● 子機で応答する場合、電子レンジや無線LAN機器などが動作すると、その電波の影響を受け、映像が乱れることがあります。（☞ 67ページ「困ったとき」）

子機 の場合

1 ドアホンから呼び出しがあると

呼出音が鳴り、相手の映像が映る

- 映像は静止画で、約3秒ごとに更新しながら表示される

2 応答する（相手と話す）には

通話 を押す

約50 cm以内で
相手と交互に話す
- 同時に話すと声が途切れる

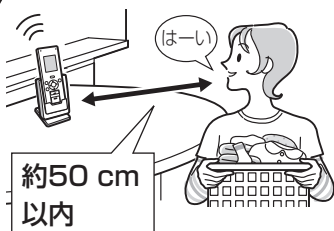
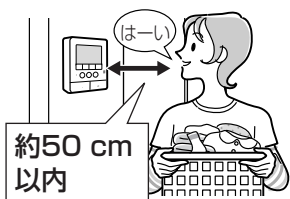
3 終わったら、

終了 を押す

■**通話中の機能**
（☞ 28、29ページ）

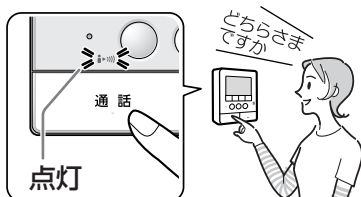
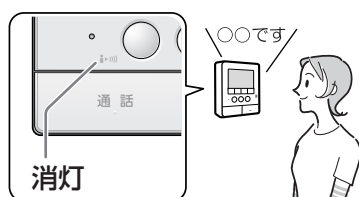
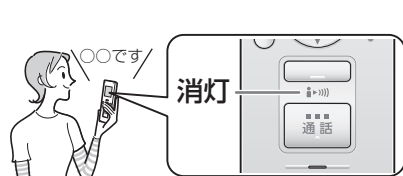
ボタンを押さずに声で応答する（音声応答）

「音声応答」の設定を「ON」（☞ 49、52ページ）にすると、声で応答できます。

① **呼出音が鳴ったら、声で応答する**（相手には聞こえない）

- 「ピッ」と鳴ったら、話ができます
- 周囲の音（☞ 下記）に反応して応答してしまうことがあります
  - ペットの鳴き声やテレビ
  - ドアホン親機/子機の呼出音
    （それぞれの機器を近くに置いているとき）
- 室内の相手からの呼び出し（室内呼）にも音声応答できます

通話中・モニター中の機能

映像を左右に移動する	子機のみ	(◀▶)を押す ●画面に入りきれない部分の映像を確認できる
画面の明るさを変える	ドアホン親機	機能 を押す ➔ 音量- (▼)または 音量+ (▲)で[明るさ]を選ぶ ➔ 機能 (決定)を押す ➔ 音量- (暗く)または 音量+ (明るく)で変更する
	子機	明るさ を押す ➔ (◀▶)で変更する
受話音の大きさを変える	ドアホン親機	音量- (小)を押して**小さく**　音量+ (大)を押して**大きく**
	子機	音量(▼)を押して**小さく**　音量(▲)を押して**大きく**
録画する	ドアホン親機	再生/録画 を押す　●詳しくは (☞ 35ページ)
	子機	再生/録画 を押す　●詳しくは (☞ 35ページ)

自分の声を低く変える (ボイスチェンジ) ●通話中のみ	ドアホン親機	お知らせ(ボイスチェンジ)を押す (画面に ボイスチェンジ中 と表示) ●再度押すと表示が消え、元の声に戻る ●声の高さは、設定により変更できる(☞ 49ページ)
	子機	決定(ボイスチェンジ)を押す (画面に VC と表示) ●再度押すと表示が消え、元の声に戻る ●声の高さは、設定により変更できる(☞ 52ページ)
送話と受話を切り替えて話す (プレストーク通話) ●自分や相手の周囲が騒がしく通話しにくいときに	ドアホン親機	「ピッ」と鳴るまで 通 話 を約2秒間押す(画面に プレストーク中 と表示) ■話すとき(送話) 通 話 **を押したまま話す** ■聞くとき(受話) 通 話 **から指を離す** ● 通 話 を押している間は、相手の声が聞こえません
	子機	「ピッ」と鳴るまで 通話 を約2秒間押す(画面に P と表示) ■話すとき(送話) 通話 **を押したまま話す** ■聞くとき(受話) 通話 **から指を離す** ● 通話 を押している間は、相手の声が聞こえません

お知らせ

- ボイスチェンジやプレストーク通話は、通話終了後に解除されます。
- 室内通話中(☞ 42、43ページ)は、受話音の大きさの変更(☞ 左ページ)とプレストーク通話(☞ 上記)のみできます。ドアホン通話転送中(☞ 30、31ページ)の室内通話では、受話音の大きさは変更できますが、プレストーク通話はできません。

通話を転送する

ドアホン親機から子機へ転送する

転送する側

受ける側

1

ドアホン通話中に、

(室内呼) を押し、転送先の子機に呼びかける

● ドアホンの映像が消え、[通話] が点滅

「プー」音や呼びかけが聞こえたら、

[通話] を押して話す

2

子機が出たら、

通話を転送することを伝える

3

[終了] を押す

● 子機との通話が切れ、子機がドアホンと通話できる

ドアホンの映像が映ったら、

ドアホン側の相手と話す

● 終わったら、[終了] を押す

お知らせ

● **子機が2台以上あるときは、手順1の操作ですべての子機が一斉に呼び出されます。**
49ページの「室内呼」の設定を「一斉/個別」に変えておくと、下記の手順で**個別呼び出し**をして転送できます。

① ドアホン通話中に (室内呼) を押し、[音量-] (▼) または [音量+] (▲) で転送先の子機を選ぶ

② [機能] (決定) を押し、呼びかける
➔ 指定した子機にだけ呼びかけが聞こえる

③ 子機が出たら、通話を転送することを伝え、[終了] を押す
➔ 子機がドアホンと通話できる

(例)

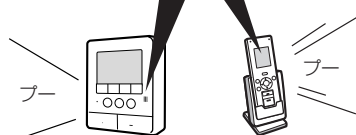
● 子機が出ないときなど、ドアホンとの通話に戻るには ➔ [通話] を押す

● 子機と通話中の音声は、ドアホン側の相手には聞こえません。

子機からドアホン親機または別の子機へ転送する

転送する側 → 受ける側

1 ドアホン通話中に、室内呼 を押す

● ドアホンの映像が消え、通話ランプが点滅

2 相手に呼びかける

■ ドアホン親機で受けるとき
通 話 を押して話す

■ 別の子機で受けるとき
通話 を押して話す

3 相手が出たら、**通話を転送することを伝える**

4 終了 を押す

● 転送先との通話が切れ、転送先の相手がドアホンと通話できる

ドアホンの映像が映ったら、**ドアホン側の相手と話す**

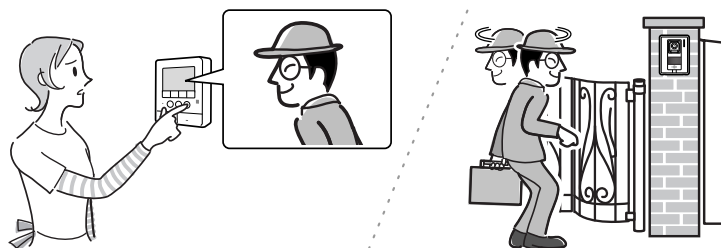
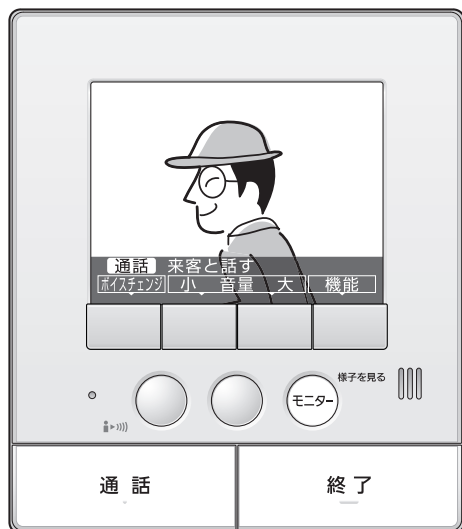
● 終わったら、
〈ドアホン親機の場合〉 終 了 を押す
〈子機の場合〉 終了 を押す

お知らせ

- **子機が2台以上あるときは、手順1の操作ですべての子機とドアホン親機が一斉に呼び出されます。** 52ページの「室内呼」の設定を「一斉/個別」に変えておくと、下記の手順で**個別呼び出し**をして転送できます。
  1. ドアホン通話中に 室内呼 を押し、 で転送先を選ぶ
  2. 決定 を押し、呼びかける
     ➔ 指定した相手にだけ呼びかけが聞こえる
  3. 相手が出たら、通話を転送することを伝え、 終了 を押す
     ➔ 転送先の相手がドアホンと通話できる

（例）

- 転送先の相手が出ないときなど、ドアホンとの通話に戻るには ➔ 通話 を押す
- 転送先の相手と通話中の音声は、ドアホン側の相手には聞こえません。

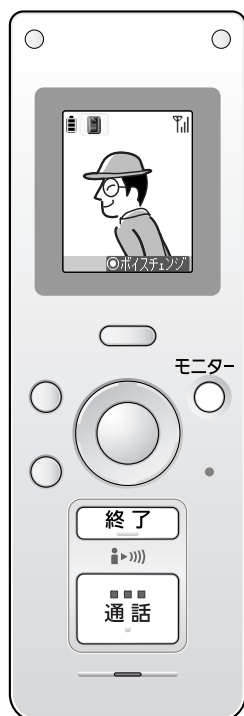
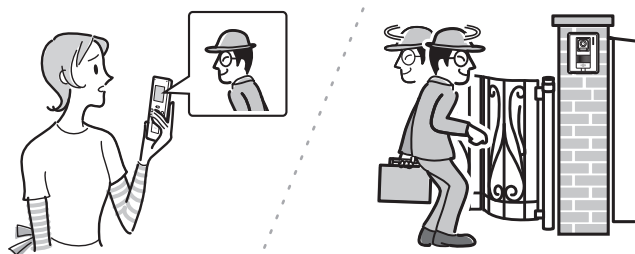
ドアホン側の様子を見る（ドアホンモニター）

ドアホン親機 の場合

1 モニター を押す

- 映像が映り、周囲の音が聞こえる
  （こちらの声はドアホン側には聞こえません）
- ドアホン側の相手と話すには
  通 話 を押す

2 終わったら、
終 了 を押す

■モニター中の機能
（☞ 28、29ページ）

- モニターは約90秒で自動的に終了します。

子機 の場合

1 モニター ◯ **を押す**

- 映像が映り、周囲の音が聞こえる
  （こちらの声はドアホン側には聞こえません）
- ドアホン側の相手と話すには
  通話 **を押す**

2 終わったら、
終了 **を押す**

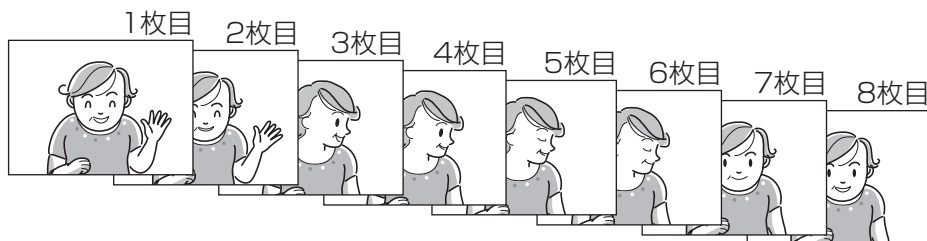
■ **モニター中の機能**
（☞ 28、29ページ）

- モニターは約90秒で自動的に終了します。

録画する

ドアホンの映像を最大50件までドアホン親機に録画できます。
● お買い上げ時の設定では、1件につき8枚を録画するので、最大400枚の録画ができます。

自 動 録 画

ドアホンから呼び出しがあると、8枚の画像を下記のように自動で録画します。

1枚目　　：呼び出しから約2秒後の映像
2～8枚目 ：1枚目の録画後、約1秒おきの映像

● **呼び出しに応答しなかったときは未再生画像となり、下記のようにお知らせします。**
ドアホン親機または子機で、画像を再生してください。（☞ 36、38ページ）

〈ドアホン親機〉

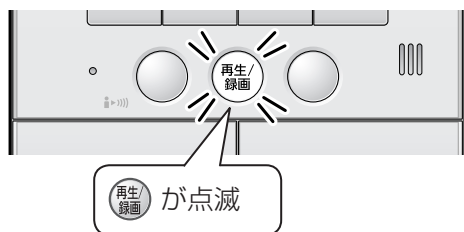
再生/録画

再生/録画 が点滅

〈子機〉

子機 1

未再生 あり

あり を表示

お知らせ

● ドアホン親機の再生ランプは、点滅しないように設定することもできます。
（☞ 50ページ「再生ランプ点滅」）
● 呼び出しに応答したときは、再生済みの画像として録画されます。
● 室内通話中に呼び出してきたドアホンの映像は、呼び出しに応答しないと録画されません。
● ドアホンの録画枚数は「1枚」に変更できます。（☞ 50ページ「ドアホン録画数」）
　• 変更すると、録画できる件数は最大100件になります。
● 「8枚録画」「1枚録画」ともに、録画件数は1件になります。

録画の自動更新について

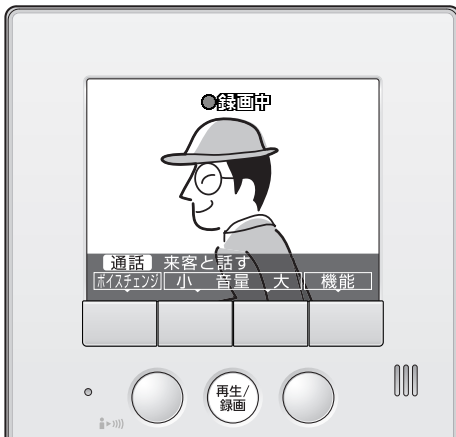
■ 自動更新とは…

新しい録画の際に、一番古い画像を自動的に消去することです。
これによって、録画の件数が最大になっても、新しい録画ができます。

■ 自動更新は、録画件数が最大のときに、新しい画像を録画すると行われます

手動録画

ドアホンからの着信中、ドアホンとの通話中･モニター中の映像を、必要に応じて録画できます。

ドアホン親機 の場合

1 映像表示中に

を押す

● 録画が終わると、●録画中 が消える

子機 の場合

1 映像表示中に

再生/録画 **を押す**

● 録画が終わると、「録画中」が消える

お知らせ

● 手動録画の場合は、再生済みの画像として録画されます。（再生するには ☞ 36、38ページ）

● **子機で録画するとき**

再生/録画 を押してから録画されるまで時間差が生じます。

このため、再生/録画 を押したときの映像と実際に録画された画像が異なることがあります。

録画する

再生する ドアホン親機

再生/録画 が点滅しているときは、未再生の画像があります。下記の手順で再生してください。

新しい自動録画(未再生)があると点滅
➔ 押すと消灯する

1 再生/録画 を押し、音量-(▼)または音量+(▲)で再生する項目を選ぶ

再生メニュー	
ドアホン未再生	３０件
ドアホン再生済	１５件

● 画像がない項目は薄緑の文字で表示され、選べません

2 機能(決定)を押す

● 日時の最も新しい画像が表示される
● 8枚録画(お買い上げ時の設定)の場合は、下記のように8枚中の1枚目が表示される

● 再生画面について(☞ 右ページ)

3 8枚録画を再生(自動コマ送り)するには

再生/録画 を押す

● 再生が終わると1枚目(☞ 上記)に戻って停止する
● 1枚録画(☞ 右ページ)の場合、この操作は不要

4 画像が2件以上あるとき、次の画像を見るには

音量-(⏮) を押す

● 押すごとに、日時の新しい順に表示される
● 8枚録画を再生(自動コマ送り)するときは、手順3、4を繰り返す

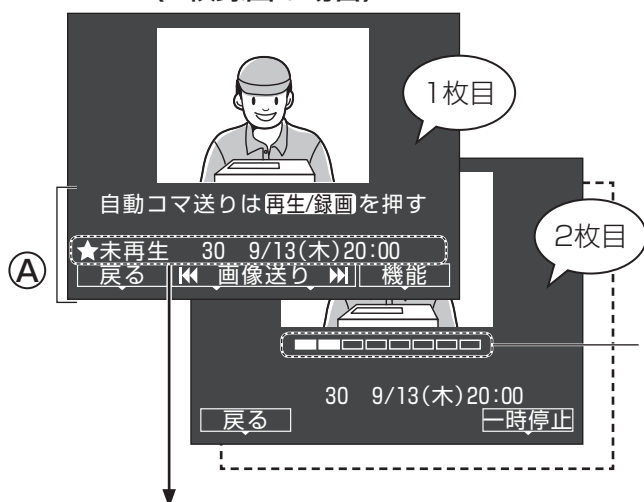
5 終わったら、終 了 を押す

お知らせ

● 画像の表示サイズは、「ドアホン録画数」の設定(☞ 50ページ)によって異なります。
- 8枚録画：2.5型(画面の約1/4)
画像が小さいため、1枚録画に比べて、顔の識別がしにくくなります。
- 1枚録画：5.2型(画面全体)

● 手順1で[ドアホン再生済]を選ぶと再生済みの画像も再生できます。

再生画面について

「ドアホン録画数」の設定(☞ 50ページ)によって異なります。

録画番号(1〜50※)

★未再生 30 9/13(木)20:00

※1枚録画に設定している場合は、最大100まで

画像の状態

★未再生 :未再生画像

保護済 :保護画像(☞ 40ページ)

録画日時

あらかじめ、日付・時刻設定が必要です(☞ 23ページ)

再生中の操作ガイド

操作するときは、それぞれの表示下の お知らせ 音量- 音量+ 機能 を押してください。

操作ガイド表示	操作内容
戻る	• 再生メニューに戻る(自動コマ送り中に押すと1枚目に戻る)
⏮ 画像送り ⏭	• 次または前の録画番号の1枚目を表示する (押し続けると早送り/早戻しになる)
◀ll コマ送り ll▶	• 自動コマ送りの一時停止中に、手動でコマ送りする
一時停止	• 自動コマ送りを一時停止する
再生	• 自動コマ送りを再開する
機能	• 保護設定(☞ 40ページ)、明るさの変更(☞ 28ページ)、 操作ガイド消去(☞ 17ページ)、画像消去(☞ 40ページ)をする

お知らせ

- 8枚録画の画像で8枚録画できなかったときは、コマ送り再生中に「画像中断がありました」と表示して、8枚中の1枚目に戻ります。
- 「録画日時表示」の設定(☞ 50ページ)を「3秒表示」にすると、上記画面表示の Ⓐ 部分を約3秒間だけ表示させたあと、自動で消すことができます。

再生する 子機

ドアホン親機に録画された画像を、子機で再生できます。下記の手順で再生してください。

1 再生/録画 を押す

- 画像がない項目はグレーの文字で表示され、選べません

2 で再生する項目を選び、

決定 を押す

未再生 :30
[▼▲]で
画像送りが
できます
[決定]を押す

3 決定 を押す

- 日時の最も新しい画像が表示される
- 8枚録画(お買い上げ時の設定)の場合は、8枚中の1枚目が表示される
- 再生画面について(☞ 右ページ)

4 を押す

- 8枚録画の場合、 を押すごとに、1枚ずつ再生される
- (次の件)を押すと、次の録画番号の1枚目が表示される
  - を押し続けると、早送り／早戻しになる

- 画像は日時の新しい順に表示される

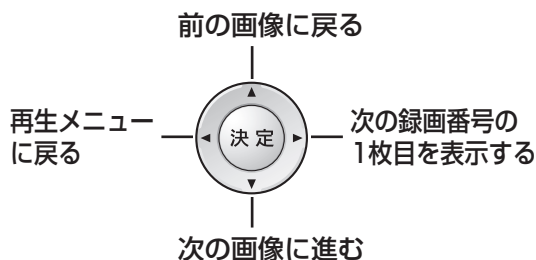
5 終わったら、 終了 を押す

お知らせ

- 手順1で[ドアホン再生済]を選ぶと再生済みの画像も再生できます。
- あり は、未再生画像をすべて再生すると、消えます。

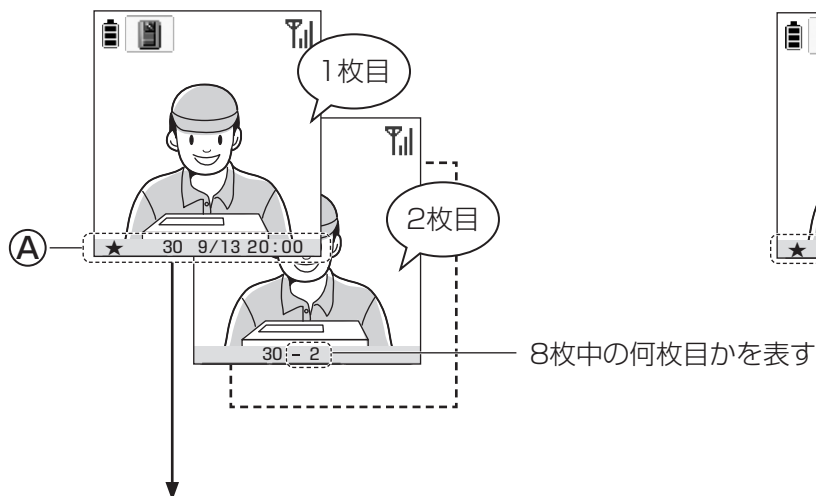
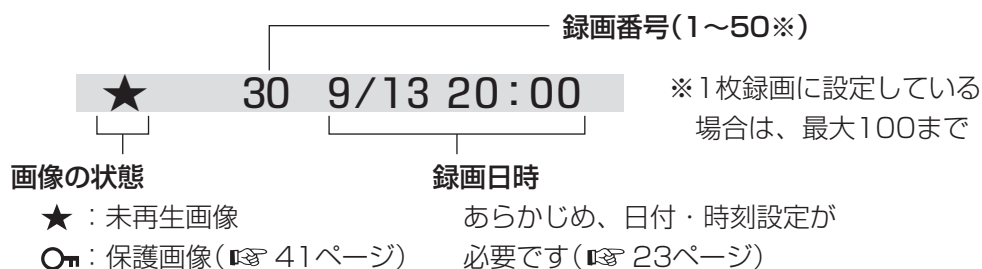
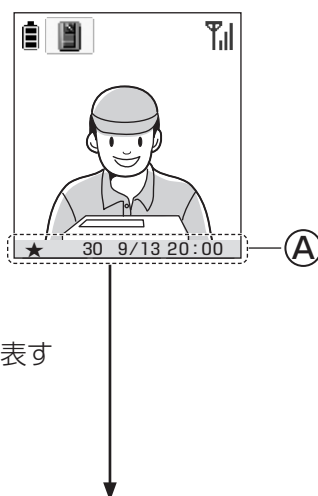
再生中はこんなことができます

■明るさの変更

明るさ を押す ➔ で変更

■保護設定や画像消去

決定 を押す(詳しくは ☞ 41ページ)

再生画面について

「ドアホン録画数」の設定(☞ 50ページ)によって異なります。

お知らせ

- 8枚録画の画像で8枚録画できなかったときは、「画像中断あり　次の画像です」と表示し、次の画像を表示します。
- 「録画日時表示」の設定(☞ 53ページ)を「3秒表示」にすると、上記画面表示の Ⓐ 部分を約3秒間だけ表示させたあと、自動で消すことができます。

再生する(子機)

画像を保護または消去する

録画した画像がいっぱいになると、古い画像から自動更新で消去されます。（☞ 34ページ）
消したくない画像は保護してください（最大20件）。また、不要な画像の消去もできます。

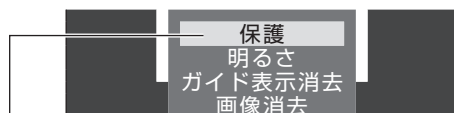
● 保護設定や個別消去は、画像再生中に行います。
● すべての画像を一度に消去したいとき（☞ 51ページ「画像全消去」）

ドアホン親機 の場合

1 画像再生中に

機能 を押し、

音量-（▼）または 音量+（▲）で

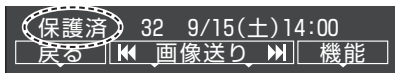
［保護］または［画像消去］を選ぶ

保護画像のときは「保護解除」と表示される

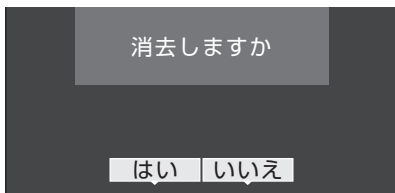
2

［保護］を選んだとき

機能（決定）を押す

●「保護済」と表示される

保護済　32　9/15(土)14:00
戻る　⏮ 画像送り ⏭　機能

［画像消去］を選んだとき

① 機能（決定）を押す

● 8枚録画の場合は、消去すると、8枚とも消えます

② 音量-（はい）を押す

● 消去が終わると、次の画像が表示される

3 終わったら、終 了 を押す

■保護を解除するとき

① 保護画像を再生中に 機能 を押し、音量-（▼）または 音量+（▲）で［保護解除］を選ぶ

② 機能（決定）を押す

●「保護済」の表示が消える

お知らせ

● 8枚録画の場合、保護設定すると、8枚すべてが保護されます。（保護件数は1件です）

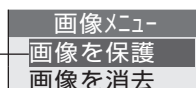
子機 の場合

1

画像再生中に

(メニュー)を押し、で

[画像を保護]または[画像を消去]を選ぶ

画像メニュー
画像を保護
画像を消去

保護画像のときは「保護を解除」と表示される

2

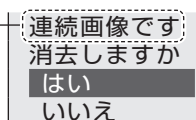
[画像を保護]を選んだとき

(決定) を押す

●「O┳」と表示される

[画像を消去]を選んだとき

① (決定) を押し、で[はい]を選ぶ

1枚録画(☞ 39ページ)のときは表示されない

連続画像です
消去しますか
はい
いいえ

●8枚録画の場合は、消去すると、8枚とも消えます

② (決定) を押す

●消去が終わると、次の画像が表示される

3

終わったら、終了 **を押す**

■保護を解除するとき

① 保護画像を再生中に
(決定)(メニュー)を押し、
(十字キー)で[保護を解除]を選ぶ

② (決定) を押す

●「O┳」の表示が消える

●**「保護画像がいっぱいです　これ以上保護できません」と表示されたとき**

➔ すでに20件保護設定されています。別の画像の保護を解除してから保護設定してください。

画像を保護または消去する

室内の相手と話す 室内通話

ドアホン親機と子機で通話ができます。

ドアホン親機から子機を呼び出す

呼び出す側

受ける側

1 (室内呼) **を押し、子機に呼びかける**

● 通 話 が点灯

「プー」音や呼びかけが聞こえたら、

通話 を押して話す

2 子機が出たら、

話す

3 終わったら、

終 了 を押す

お知らせ

● 呼び出しは約30秒、通話は約90秒で自動的に終了します。

● **子機が2台以上あるときは、手順1ですべての子機が一斉に呼び出されます。**
49ページの「室内呼」の設定を「一斉/個別」に変えておくと、下記の手順で**個別呼び出し**ができます。

① (室内呼) を押し、音量-（▼）または 音量+（▲）で呼び出す子機を選ぶ

（例）

室内呼
一斉
子機 1
子機 2
子機 3
子機 4

② 機能（決定）を押し、呼びかける

➔ 指定した子機にだけ呼びかけが聞こえる

③ 子機が出たら、話す

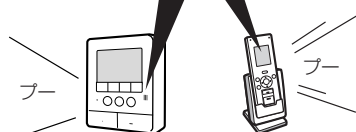
● **室内通話中にドアホンから呼び出しがあると、呼出音が鳴って右記の画面になり、(モニター) が点滅します。**

➔ (モニター) を押すと室内通話が切れ、ドアホンの映像が映る
（☞ 32ページ）

ドアホンからの呼び出しをお知らせ

子機 1　ドアホン
室内通話

子機からドアホン親機または別の子機を呼び出す

 呼び出す側 受ける側

1 **を押す**

● 通話ランプが点灯

2 **相手に呼びかける**

■ **ドアホン親機で受けるとき**

［通 話］を押して話す

■ **別の子機で受けるとき**

［通話］を押して話す

3 相手が出たら、
話す

4 終わったら、［終了］ **を押す**

お知らせ

● 呼び出しは約30秒、通話は約90秒で自動的に終了します。

● **子機が2台以上あるときは、手順1ですべての子機とドアホン親機が一斉に呼び出されます。**
52ページの「室内呼」の設定を「一斉/個別」に変えておくと、下記の手順で**個別呼び出し**ができます。

① 室内呼 を押し、 で呼び出す相手を選ぶ

② （決定） を押し、呼びかける

➔指定した相手にだけ呼びかけが聞こえる

③ 相手が出たら、話す

（例）
● **室内通話中にドアホンから呼び出しがあると、**
呼出音が鳴って右記の画面になり、 モニター が点滅します。

➔ モニター を押すと室内通話が切れ、ドアホンの映像が映る
（☞ 33ページ）

ドアホンからの呼び出しをお知らせ

音の大きさを変える（呼出音量／受話音量）

呼出音量を変える

待ち受け中に、ドアホンや室内呼の呼出音量を変更できます。（ドアホン：3段階 ＋「切」、室内呼：3段階）

ドアホン親機の場合

1 機能 を押し、音量-（▼）または 音量+（▲）で［呼出音の設定］を選ぶ

2 機能（決定）を押し、音量-（▼）または 音量+（▲）で［呼出音量］を選ぶ

3 機能（決定）を押し、音量-（▼）または 音量+（▲）で音量を変えたい項目を選ぶ

ドアホン
室内呼

4 機能（決定）を押し、音量-（▼）または 音量+（▲）で音量を選ぶ

- 選んだ音量で呼出音が鳴る
  - 「切」は「ピピッピピッ」と鳴る

5 機能（決定）を押す

- 「ピー」と鳴り、手順3の画面を表示

6 終わったら、終 了 を押す

子機の場合

1 機能 を押し、（十字キー）で［呼出音量］を選ぶ

設定/子機
2/10
操作ガイド
呼出音量
呼出音
音声応答

2 決定 を押し、（十字キー）で音量を変えたい項目を選ぶ

呼出音量
ドアホン
室内呼

3 決定 を押し、（十字キー）で音量を選ぶ

- 選んだ音量で呼出音が鳴る
  - 「切」は「ピピッピピッ」と鳴る

4 決定 を押す

- 「ピー」と鳴り、手順2の画面を表示

5 終わったら、終了 を押す

お知らせ

- ドアホン親機は、待ち受け中に音量- または 音量+ を押してドアホンの呼出音量を変更することもできます。
- ドアホン着信中や室内呼の着信中に、それぞれの呼出音量を変更することもできます。
  〈ドアホン親機〉音量-（小）または 音量+（大）を押す
  〈子機〉（十字キー）を押す

ドアホンの呼出音量を「切」（鳴らない）にするには

〈ドアホン親機〉
「ピピッピピッ」と鳴るまで 音量- を押し続ける
➔ 音量+ を押すと解除

〈子機（着信中のみ）〉
「ピピッピピッ」と鳴るまで（十字キー）を押し続ける
➔（十字キー）を押すと解除

受話音量を変える

通話中・モニター中の受話音量を変更できます。（3段階）

呼出音を変える

ドアホンからの呼出音を変更できます。

● 室内呼の呼出音は変えられません。

ドアホン親機の場合

1 機能 を押し、
音量- (▼) または 音量+ (▲) で
[呼出音の設定] を選ぶ

機能設定
日時の設定
呼出音の設定
応答の設定
録画再生の設定

2 機能 (決定) を押し、
音量- (▼) または 音量+ (▲) で
[呼出音] を選ぶ

呼出音の設定
呼出音量
呼出音

3 機能 (決定) を押し、
音量- (▼) または 音量+ (▲) で
音を選ぶ

現在の設定値

● 選んだ音が鳴る
● 「繰り返し」を選んだ場合も、ここで鳴るのは1回のみ

4 機能 (決定) を押す

● 「ピー」と鳴り、手順2の画面を表示

5 終わったら、
終了 を押す

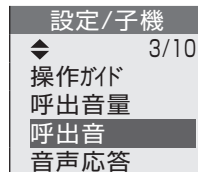
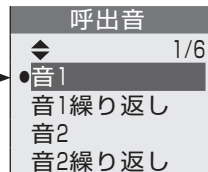
■ 呼出音の種類

お買い上げ時の設定：「音1」

ドアホンからの呼出音	
音1	ピーンポーン
音1繰り返し	ピーンポーン※
音2	プルルルルルル…
音2繰り返し	プルルルルルル…※
音3	ピンポーンピンポーン
音3繰り返し	ピンポーンピンポーン※

※ ドアホン着信中、約5秒間隔で、それぞれの音を繰り返します。
ただし、「ドアホン側で鳴る音」「通話中に鳴る呼出音」は繰り返しません。

子機の場合

1 を押し、 で[呼出音]を選ぶ

2 を押し、で音を選ぶ

● 選んだ音が流れる
●「繰り返し」を選んだ場合も、ここで鳴るのは1回のみ

3 を押す

●「ピー」と鳴り、手順1の画面を表示

4 終わったら、 終了 を押す

呼出音を変える

■ 呼出音の種類

お買い上げ時の設定：「音1」

ドアホンからの呼出音	
音1	ピーンポーン
音1繰り返し	ピーンポーン※
音2	プルルルルルル…
音2繰り返し	プルルルルルル…※
音3	ピンポーンピンポーン
音3繰り返し	ピンポーンピンポーン※

※ ドアホン着信中、約5秒間隔で、それぞれの音を繰り返します。
ただし、「ドアホン側で鳴る音」「通話中に鳴る呼出音」は繰り返しません。

機能設定一覧表 ドアホン親機

使いかたに合わせて、ドアホン親機の機能を変更できます。

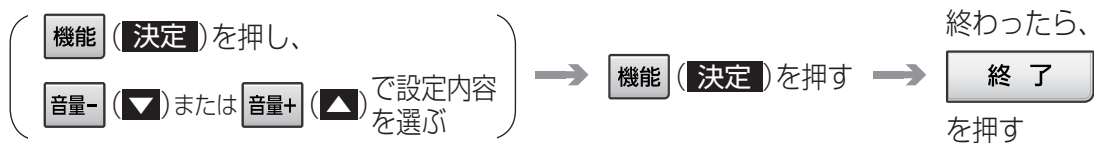
●機能設定中に着信があったときや、約90秒間操作を行わなかったときは、設定が中断されます。

[ ] のついている内容が、お買い上げ時の設定です。

項目	機能名	設定内容と概要
日時の設定		●現在の日付・時刻を設定する（設定は☞ 23ページ）
呼出音の設定	呼出音量	ドアホン　：[大]、中 、小 、切 室内呼　　：[大]、中 、小 ●ドアホン親機で鳴る呼出音の音量を選ぶ（設定は☞ 44ページ）
	呼出音	[音1]、 音1（繰り返し）、 音2 、 音2（繰り返し） 音3 、 音3（繰り返し） ●ドアホン親機で鳴る、ドアホンの呼出音の種類を選ぶ（☞ 46ページ）

●一覧表に（設定は ☞ ○○ページ）とあるものは、参照先の手順に従ってください。

□ のついている内容が、お買い上げ時の設定です。

項目	機能名	設定内容と概要
応答の設定	音声応答	ON 、OFF ●「ON」にすると、ドアホンや子機からの呼び出しに、 通 話 を押さずに「はーい」などの音声で応答できる（☞ 27ページ） • 音声応答設定時も、 通 話 を押して応答できます
	室内呼	一斉、 一斉／個別 ●「一斉／個別」を選ぶと、子機を個別に呼び出すことができる
	ボイスチェンジ	通常、 低め ●「低め」を選ぶと、ボイスチェンジの声がさらに低くなる

●機能によっては、画面の表示に従って、この操作を繰り返す

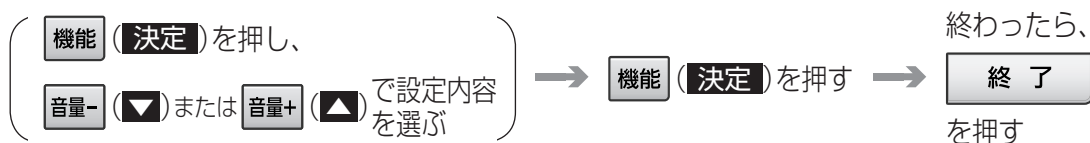
機能設定一覧表 ドアホン親機 (つづき)

[ ] のついている内容が、お買い上げ時の設定です。

項目	機能名	設定内容と概要
録画再生の設定	録画日時表示	[常時]、 3秒表示 (画像1件につき、約3秒間だけ表示) ●「3秒表示」を選ぶと、録画再生時に表示される録画日時欄や操作ガイドなどが約3秒後に自動で消える (表示直後) 自動コマ送りは再生/録画を押す ★未再生 30 9/13(木)20:00 戻る ⏮ 画像送り ⏭ 機能 → (約3秒経過後)
	再生ランプ点滅	[する]、 しない ●「する」の場合、新しい自動録画(未再生)があると点滅でお知らせする (☞ 36ページ)
	ドアホン録画数	[8枚]、 1枚 ● ドアホン録画1件あたりの画像枚数を選ぶ
	録画開始時間	[標準](約2秒)、遅い(約3秒) ●自動録画で、夜間などの映像が映りにくいとき「遅い」を選ぶ

●一覧表に(設定は ☞ ○○ページ)とあるものは、参照先の手順に従ってください。

□ のついている内容が、お買い上げ時の設定です。

項目	機能名	設定内容と概要
接続機器の設定	センサー入力	火災警報器、外部センサー、地震警報器、[なし] ● ドアホン親機のセンサー入力端子に接続する機器を選ぶ
登録/減設		● ドアホン親機に下記の機器を登録（増設）/減設する （設定は☞ 58〜63ページ） • 子機 • 中継アンテナ • ワイヤレスアダプター機能に対応した電話機/ファクス
その他の設定	画像全消去	すべての画像を消去、保護画像を残して消去、[戻る] ● 保護画像も含めてすべての画像を消去するときは「すべての画像を消去」を選ぶ ● 消去するときは、確認画面で 音量-（[はい]）を押す
	設定の初期化	設定の初期化＋全画像を消去、設定の初期化のみ、[戻る] ● ドアホン親機を廃棄・譲渡・返却するときは「設定の初期化＋全画像を消去」を選ぶ ● 初期化するときは、確認画面で 音量-（[はい]）を押す ● 設定の初期化をすると、センサー履歴（☞ 56ページ）は消去されます
	展示モード	ドアホン自動呼出なし、ドアホン自動呼出あり、商品説明、[しない] ● 通常は使わないでください（店頭販売時の展示用などに使う）

● 機能によっては、画面の表示に従って、この操作を繰り返す

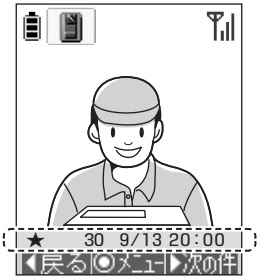
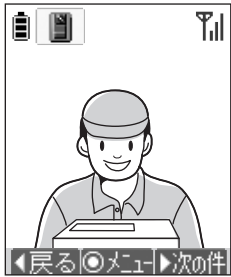
機能設定一覧表 (子機)

使いかたに合わせて、子機の機能を変更できます。

● 機能設定中に着信があったときや、約90秒間操作を行わなかったときは、設定が中断されます。

[　　] のついている内容が、お買い上げ時の設定です。

機能名	設定内容と概要
操作ガイド	● 子機の操作ガイドを表示する
呼出音量	ドアホン　：[大]、中 、小 、切 室内呼　　：[大]、中 、小 ● 子機で鳴る呼出音の音量を選ぶ(設定は☞ 44ページ)
呼出音	[音1]、 音1 繰り返し、 音2 、 音2 繰り返し、 音3 、 音3 繰り返し ● 子機で鳴る、ドアホンの呼出音の種類を選ぶ(設定は☞ 47ページ)
音声応答	ON 、[OFF] ●「ON」にすると、ドアホン・ドアホン親機・別の子機からの呼び出しに、[通話] を押さずに「はーい」などの音声で応答できる(☞ 27ページ) • 音声応答設定後も、[通話] を押して応答できます
室内呼	[一斉]、 一斉/個別 ●「一斉/個別」を選ぶと、ドアホン親機や別の子機を個別に呼び出すことができる
ボイスチェンジ	[通常]、 低め ●「低め」を選ぶと、ボイスチェンジの声がさらに低くなる

● 一覧表に(設定は ☞ ○○ページ)とあるものは、参照先の手順に従ってください。

設定を変更するとき

● 機能によっては、この操作を繰り返す

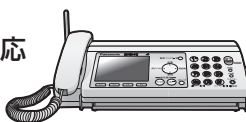
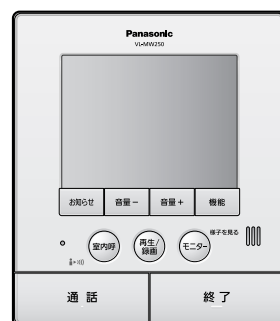
□ のついている内容が、お買い上げ時の設定です。

機能名	設定内容と概要
録画日時表示	常時、 3秒表示（画像1件につき、約3秒間だけ表示） ●「3秒表示」を選ぶと、録画再生時に画像に重なって表示される録画日時欄が約3秒後に自動で消える （表示直後） ★ 30 9/13 20:00 ◀戻る ◉メニュー ▶次の件 （約3秒経過後） ◀戻る ◉メニュー ▶次の件
コントラスト	●子機のモニター画面の表示が見えにくいとき、コントラスト（表示濃度）を5段階で調整する お買い上げ時の設定
子機登録	●子機をドアホン親機に登録（増設）する（設定は ☞ 60ページ）
設定の初期化	はい、いいえ ●子機を廃棄・譲渡・返却するときなどに、子機の設定をお買い上げの状態に戻す

機能設定一覧表（子機）

こんな機器が増設できます システム構成図

別売品や推奨品（☞ 下記、右ページ下）を増設して、さらに使いやすいシステムにできます。

- 増設できる機器は追加・変更になることがあります。
- 設置や使いかたは、それぞれの機器の説明書をお読みください。
- ドアホン親機への配線については、本機の工事説明書をお読みください。

別 売 品（ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください）

品番および価格は 2008 年 3 月現在のものです。

製　品　名	品　番	希望小売価格
ワイヤレスモニター子機	VL-W605※1	24,150 円（税込）
ワイヤレスモニター子機用電池パック 松下テクニカルサービス（株）扱い	KX-FAN51※2	2,310 円（税込）
中継アンテナ	KX-FAN1	12,600 円（税込）

※1　付属の子機と同じ仕様です。
※2　付属の子機用の電池パックです。

ドアホン親機や子機を、火災警報器・外部センサー・地震警報器と連動させる（☞ 56ページ）

いずれか **1** 方のみ

火災警報器

- **住宅用火災警報器**（移報接点付き）
  ➔ 並列接続で合わせて**8台まで** ※3
- **移報接点アダプタ**の接続もできます。**（1台のみ）**
  このアダプタで連動型の火災警報器を接続できます。※4

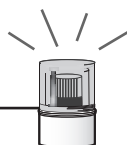
外部センサー

例）**MAMORIE ワイヤレスセキュリティ受信器**
松下電工（株）製

地震警報器

例）**緊急地震速報受信装置 デジタルなまず**
（株）3Softジャパン製

※3 移報接点アダプタも並列接続する場合は、**7台まで。**
※4 接続できる火災警報器については、アダプタの説明書をご覧ください。
アダプタ経由で接続する火災警報器の台数は、火災警報器の仕様によって異なります。

ドアホンからの呼び出しをメロディや光でお知らせ

いずれか **1** 方のみ

- **メロディサイン**
- **回転灯**
- **光るチャイム**

推奨品

品番は 2008 年 3 月現在のものです。

製　品　名		品　番	
メロディサイン	松下電工（株）製	乾電池式	EC5227W（P）、EC5117WKP、EC5347
		AC100 V式	EC710K、EC721K、EC730W
回転灯	（株）パトライト製	KJS-110、KJSB-110、KES-110	
光るチャイム	松下電工（株）製	EC170（P）	
住宅用火災警報器（移報接点付き）	松下電工（株）製	ねつ当番	SH28113、SH28153
		けむり当番	SH28413、SH28453
	能美防災（株）製	FSKJ206-S	
移報接点アダプタ※5	松下電工（株）製	SH2890	
MAMORIE ワイヤレスセキュリティ受信器※6	松下電工（株）製	ECD6101K	
緊急地震速報受信装置 デジタルなまず	（株）3Softジャパン製	SH200-J	

※5 連動型の住宅用火災警報器を本機に接続するためのアダプタです。
接続できる火災警報器については、アダプタの説明書をご覧ください。
※6 ワイヤレスで、センサーとの配線が不要なセキュリティシステムです。
接続できるセンサー類は、ワイヤレスセキュリティ受信器の説明書をご覧ください。

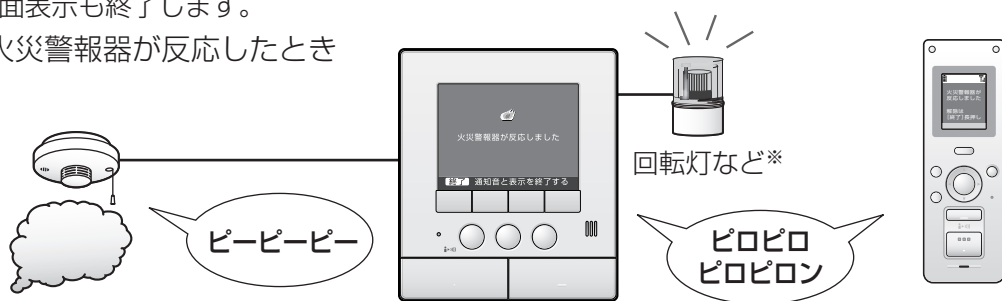
火災警報器などを接続して使う

火災警報器、外部センサー、地震警報器のいずれかを接続したときは、ドアホン親機で**接続機器の設定(☞ 51ページ「センサー入力」)が必要です。**設定すると、接続機器が反応したとき、ドアホン親機や子機にも下記のように通知されます。

接続機器が反応したとき

下記の通知音と画面表示で、お知らせする

● 接続機器が反応を終了するか、または最大3分経過すると、自動的に通知音と画面表示も終了します。

例)火災警報器が反応したとき

※メロディサイン・回転灯などを接続時は、これらの機器も本機に連動します。(メロディ音が鳴る、または点灯する)

■ **通知音と画面表示は、接続機器によって異なります**

接続機器	通知音	画面表示		
		メッセージ	背景色	
火災警報器	ピロピロピロピロン	火災警報器が反応しました	赤	● ドアホン親機、子機で共通 ● 通知音は最大音量(固定)で鳴ります
外部センサー	プルルルプルルル	外部センサーが反応しました	緑	
地震警報器	ピロピロピ・ピロピロピ	地震速報を受信しました	赤	

■ **通知音と画面表示をすぐに終了したいとき**(鳴り始めから約5秒間はできない)

〈ドアホン親機〉 [終 了] を押す
〈子　機〉 [終了] を約3秒間押す

どちらかで終了操作をすると、ドアホン親機とすべての子機の通知音と画面表示が消える

ドアホン親機でセンサー履歴を見る

通知された日時を新しい順に最大6件まで、ドアホン親機に記憶しています。

① [お知らせ] を2回押す

センサー履歴
2008 年 9 月 13 日 3:01
2008 年 9 月 12 日 23:45

② 終わったら、[終 了] を押す

● 履歴は…
- 最大件数のときに新たに接続機器が反応すると、古い順に消去される
- 初期化(☞ 51ページ)すると全消去される

お願い

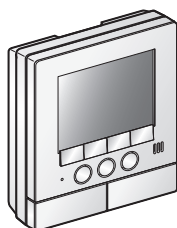
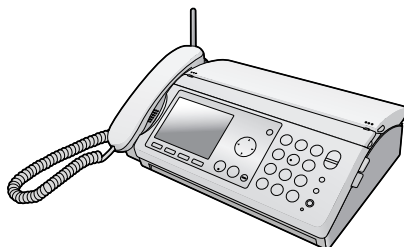
● 接続機器の点検時は、ドアホン親機や子機の動作も確認してください。

お知らせ

● 通話中、接続機器が反応すると、通話が切れて通知音が鳴ります。
● 通知終了後も接続機器で反応が続いていると、ドアホン親機では「通話」「モニター」「着信」の終了時に上記の画面が約3秒間表示されます。
● 下記の場合、子機からは通知音が鳴らない(画面表示もしない)ことがあります。
- ドアホン親機から離れすぎていたり、間に障害物などがある場合(☞ 11ページ)
- 子機の電池が切れている場合

電話機/ファクスを接続して使う

ワイヤレスアダプター機能に対応した電話機/ファクスを無線接続できます。（1台のみ）
接続すると、電話機/ファクスでもドアホンとの通話ができます。

- ワイヤレスアダプター機能での接続（設定）が必要です。（☞ 58ページ）
- 接続後の使いかたは、電話/ファクス親機の説明書をお読みください。

ドアホン親機　　電話/ファクス親機

■ 接続できる電話機/ファクス（パナソニック製のみ：2008年3月現在）

- コードレス電話機
  品番：VE-GP10、VE-GP20、VE-GP22、VE-GP30、VE-GP31、VE-GP32、VE-GP50、VE-GP51、VE-GP52、VE-GP62 シリーズ
- パーソナルファクス
  品番：KX-PW506、KX-PW507、KX-PW605、KX-PW606、KX-PW607、KX-PW616 シリーズ

■ 電波での接続のため、設置場所にご注意ください

- 親機同士の間に何も障害物がない場合、見通し約100 m以内の距離で使えます。
- 距離が離れている、または次のような場合、電波が弱くなり、電話機/ファクスでのドアホン通話ができないことがあります。
  - 親機同士を別の階や家屋などで使うとき
  - 間に障害物があるとき（☞ 11ページ）
- 親機同士の間には、中継アンテナ（別売品）は使えません。
- 親機同士の電波は、2.4～2.4835 GHzを使用します。
  電子レンジなど、同じ電波を使用する機器が近くにあると、電波の干渉を受けることがあります。（☞ 12ページ）

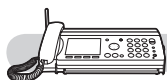
お知らせ

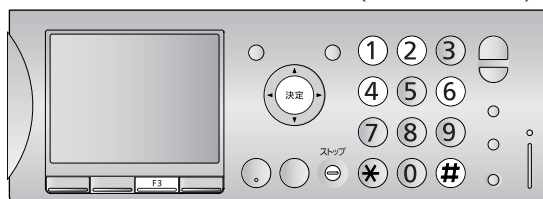
- 接続後も次のことはできません。
  - ドアホン親機と電話機/ファクス間の内線通話、ドアホン通話転送
- ワイヤレスアダプター機能を使うときは中継アンテナの登録が制限されます。（☞ 61ページ）
- ドアホンアダプター（VE-DA10-H）を使った有線接続はできません。

電話機/ファクスを接続して使う（つづき）

ワイヤレスアダプターの設定（増設）

電話/ファクス親機に続けて、約2分以内にドアホン親機を操作してください。

● 電話/ファクス親機の操作はKX-PW607の例です。その他の機種の場合はそれぞれの取扱説明書をお読みください。（機種によっては子機で操作する場合もあります）

電話/ファクス親機の操作

（KX-PW607）

1 電話機コードを抜く

● 「電話機コードを接続してください」が表示されているときは、ストップ（電話機は[取消]ボタン）で表示を消してください

2 機能 F3 を押し、#164を押す

ワイヤレスアダプター設定

3 決定（決定）を押す

減設=1
増設=2

4 2 を押す

ドアホン親機を
操作してください

続けて、約2分以内にドアホン親機を操作する

ドアホン親機の操作

5 機能 を押し、音量-（▼）または音量+（▲）で[登録/減設]を選ぶ

6 機能（決定）を押し、音量-（▼）または音量+（▲）で[登録]を選ぶ

7 機能（決定）を押し、音量-（▼）または音量+（▲）で[ワイヤレスアダプター機能]を選ぶ

8 機能（決定）を押す

9 終わったら、

① ドアホン親機の 終 了 を押す

② ドアホンの呼出ボタンを押し、電話/ファクス親機で音が鳴ることを確認する
（一度押さないとドアホンに呼びかけられない）

③ 電話/ファクス親機に電話機コードを接続する

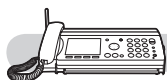
④ 設置場所で電波状態を確認する
（☞ 16ページ ③）

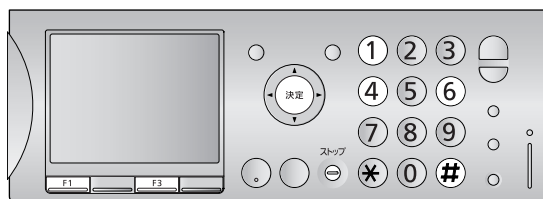
お知らせ

● 手順6のあと設定が完了するまでは、ドアホンからの呼び出しを受けられません。

ワイヤレスアダプター機能での接続をやめるとき（減設）

電話/ファクス親機に続けて、ドアホン親機を操作してください。

● 電話/ファクス親機の操作はKX-PW607の例です。その他の機種の場合はそれぞれの取扱説明書をお読みください。（機種によっては子機で操作する場合もあります）

電話/ファクス親機の操作

（KX-PW607）

1 機能 F3 を押し、# 1 6 4 を押す

ワイヤレスアダプター設定

2 （決定）を押す

減設=1
増設=2

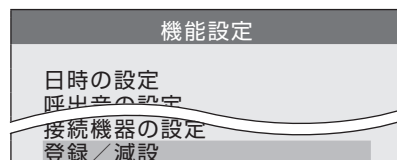
3 1 を押し、はい F1 を押す

ドアホンを
減設しました

4 ストップ を押す

● 電話機は[取消]ボタンを押す

ドアホン親機の操作

5 機能 を押し、

音量- (▼)または 音量+ (▲)で

[登録/減設]を選ぶ

6 機能 (決定)を押し、

音量- (▼)または 音量+ (▲)で

[減設]を選ぶ

7 機能 (決定)を押し、

音量- (▼)または 音量+ (▲)で

[ワイヤレスアダプター機能解除]を選ぶ

8 機能 (決定)を押す

9 終わったら、

終 了 を押す

子機を増やす 増 設

VL-W605

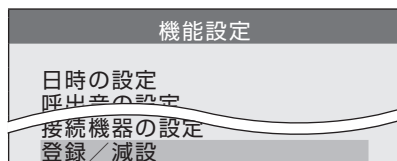
別売品の子機(☞ 54ページ)をあと3台まで増やせます。

ドアホン親機に登録する

ドアホン親機に続けて、約2分以内に子機を操作してください。

ドアホン親機の操作

1 機能 を押し、
音量-(▼)または 音量+(▲)で
[登録/減設]を選ぶ

機能設定
日時の設定
呼出音の設定
接続機器の設定
登録／減設

2 機能(決定)を押し、
音量-(▼)または 音量+(▲)で
[登録]を選ぶ

3 機能(決定)を押し、
音量-(▼)または 音量+(▲)で
[子機]を選ぶ

4 機能(決定)を押し、
音量-(▼)または 音量+(▲)で
増設する子機番号を選ぶ

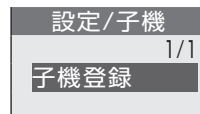
5 機能(決定)を押す

続けて、約2分以内に子機を操作する

増設する子機の操作

6 機能 を押す

7 決定 を押す

登録完了

8 終わったら、
ドアホン親機の 終 了 を押す

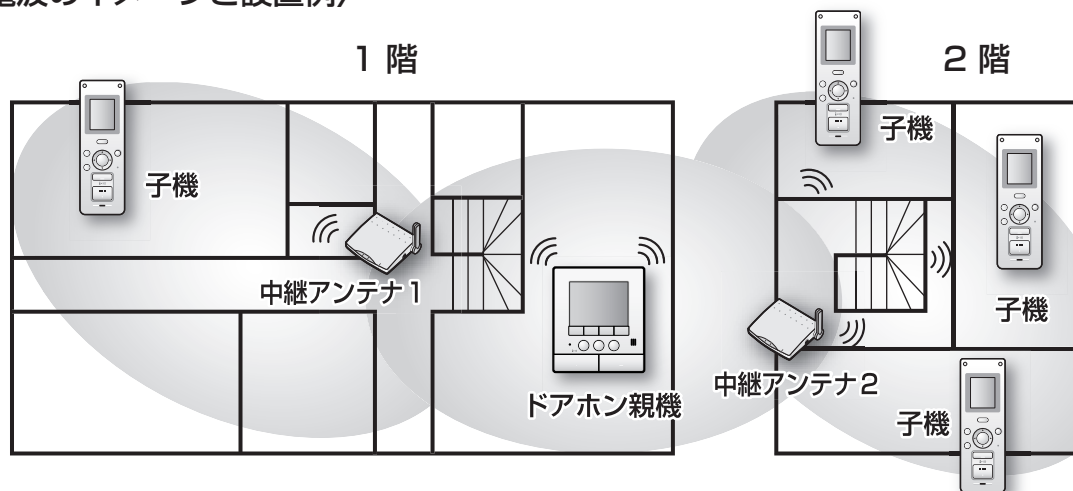
お知らせ

- 減設した子機を、再度登録するときの子機の操作
  機能 を押す ➔ (▲▼)で[子機登録]を選ぶ
  ➔ 決定 を押す ➔ 決定 を押す

中継アンテナを設置する （増設）

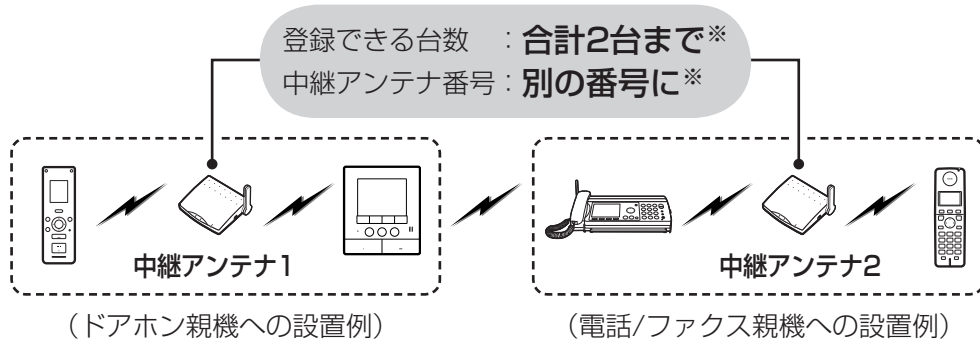
子機を使用するときに、通話の途切れや映像の乱れなどがある場合、別売品の中継アンテナ（☞ 54ページ）を設置すると症状を改善できることがあります。

- **設置は最大2台まで。1台につき、子機を最大4台まで中継できます。**
- 部屋の造りや壁などにより電波の届く範囲が変わります。62ページの操作でドアホン親機に登録したあと、中継アンテナの説明書に従って適切な位置に設置してください。

〈電波のイメージと設置例〉

■ **ワイヤレスアダプター機能で電話/ファクス親機を接続している場合（☞ 57ページ）で、ドアホン親機と電話/ファクス親機に、それぞれ中継アンテナを登録して使うとき**

下記の設置例のように中継アンテナの登録が制限されます。

登録できる台数　：**合計2台まで**※
中継アンテナ番号：**別の番号に**※

（ドアホン親機への設置例）　（電話/ファクス親機への設置例）

※3台以上登録しているときや、同じ番号になっているときは、ドアホン親機の画面表示でお知らせします。（☞ 72ページ）

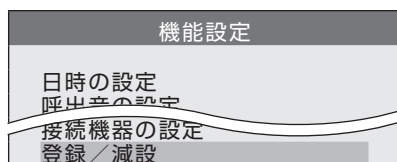
- ドアホン親機と電話/ファクス親機の間には、中継アンテナは使えません。
- 1台の中継アンテナを、ドアホン親機と電話/ファクス親機の両方に登録することはできません。

中継アンテナを設置する（増 設）（つづき）

ドアホン親機に登録する

ドアホン親機に続けて、約2分以内に中継アンテナを操作してください。

ドアホン親機の操作

1 機能 を押し、
音量-（▼）または 音量+（▲）で
[登録/減設]を選ぶ

2 機能（決定）を押し、
音量-（▼）または 音量+（▲）で
[登録]を選ぶ

3 機能（決定）を押し、
音量-（▼）または 音量+（▲）で
[中継アンテナ]を選ぶ

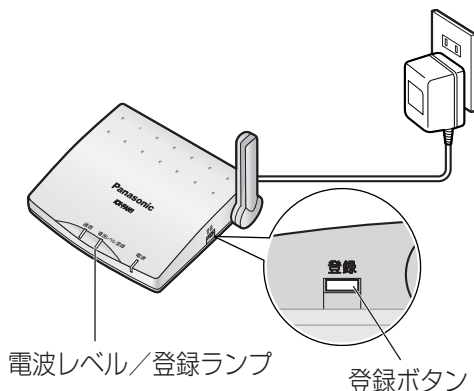
4 機能（決定）を押し、
音量-（▼）または 音量+（▲）で
中継するアンテナ番号を選ぶ

5 機能（決定）を押す

続けて、約2分以内に中継アンテナを操作する

増設する中継アンテナの操作

6 電源を入れた状態で、
登録ボタンを約3秒間押す

- 電波レベル/登録ランプが緑点滅する
- 登録が完了すると、ランプが点灯に変わる

7 終わったら、
ドアホン親機の 終 了 を押す

子機・中継アンテナを使わなくなったとき（減 設）

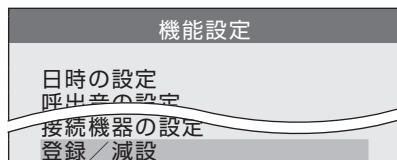
ドアホン親機から、それぞれの登録を解除してください。

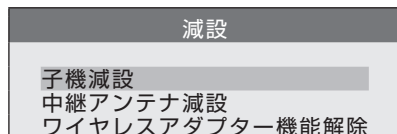
ドアホン親機で登録を解除する

1 機能 を押し、
音量- (▼)または 音量+ (▲) で
[登録/減設] を選ぶ

機能設定
日時の設定
呼出音の設定
接続機器の設定
登録／減設

2 機能 (決定)を押し、
音量- (▼)または 音量+ (▲)で
[減設] を選ぶ

登録／減設
登録
減設

3 機能 (決定)を押し、
音量- (▼)または 音量+ (▲)で
減設する機器の種類を選ぶ

減設
子機減設
中継アンテナ減設
ワイヤレスアダプター機能解除

4 機能 (決定)を押し、
音量- (▼)または 音量+ (▲)で
機器番号を選ぶ

（例：子機2を減設）

5 機能 (決定)を押す

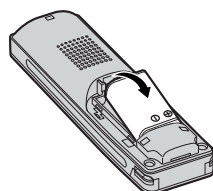
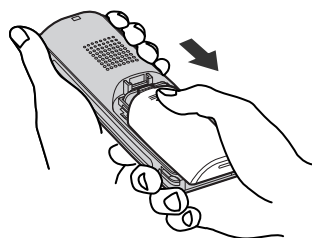
6 終わったら、
終 了 を押す

お願い

● 誤動作防止のため、減設後は下記のことを行ってください。
- 子機の場合 ➔ 電池パックを外す
- 中継アンテナの場合 ➔ ACアダプターを抜く

必要なとき

電池パックを交換する

電池パックは消耗品です。
約7時間充電しても通話数分後に電池残量表示( )が点滅したら、新しい電池パックと交換してください。

1 **電池カバーを開ける**

2 **古い電池パックを外す**

3 **新しい電池パックを入れて約7時間充電する**

(☞ 24ページ)

●新しい電池パックを入れたときの電池残量表示は、 になります

●別売品「KX-FAN51」をお使いください。(☞ 54ページ)
➔ 仕様：ニッケル水素蓄電池、DC 3.6 V、650 mAh

古い電池パックはリサイクルに…

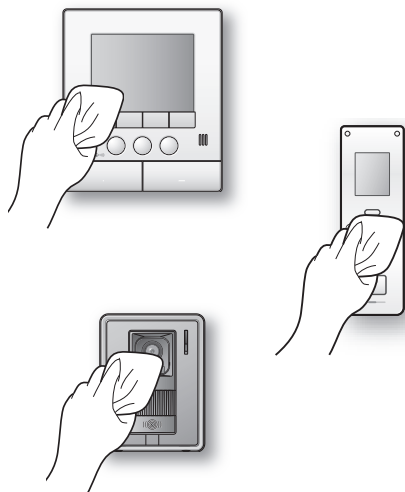
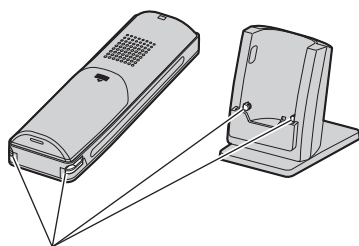
●この製品には、ニッケル水素電池を使用しています。
●ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
●交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックのリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。
●リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。
- 製品、ニッケル水素電池パックをご購入いただいた販売店
- (社) 電池工業会小形二次電池再資源化推進センターおよび充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局

(社) 電池工業会ホームページ　http://www.baj.or.jp/

●**リサイクル時のお願い**
- 電池パックはショートしないようにしてください。火災・感電の原因になります。
- 外装カバー(被覆・チューブなど)をはがさないでください。
- 電池パックを分解しないでください。

お手入れ

お手入れするときは、ドアホン親機の電源プラグや子機のACアダプターをコンセントから抜いてください。

柔らかい布で、からぶきする

●汚れがひどいときは、柔らかい布に水を含ませ、固く絞ってふいてください。

充電端子は月に一度、乾いた布でふく

（充電端子が汚れていると、充電時間が長くかかったり、充電できないことがあります）

お願い

●お手入れに、アルコール類・みがき粉・粉せっけん・ベンジン・シンナー・ワックス·石油·熱湯などは使用しないでください。また、殺虫剤・ガラスクリーナー・ヘアスプレーなどをかけないでください。（変色、変質の原因になります）

仕 様

■ ドアホン親機（カラーモニター親機）

電　源	AC 100 V (50 Hz／60 Hz)
消費電力	待ち受け時：約1.9 W 動作時　　：約9 W
外形寸法（mm） （高さ×幅×奥行）	190 ×165 × 38 （突起部除く）
質　量	約735 g
使用環境条件	周囲温度：0 ℃ ～ +40 ℃ 湿度　　：90 %以下
画面表示	5.2型IPS-TFT カラー液晶ディスプレイ
通話方式	ハンズフリー方式
取付方法	露出壁掛け（壁掛け金具付属）
無線通信方式	2.4 GHz 周波数ホッピング方式
A接点出力※	定格負荷： AC、DC 24 V／0.3 A以下 最小適用負荷： DC 5 V／1 mA
センサー入力	入力方式：無電圧メイク接点 検出確定時間：0.1秒以上 接点抵抗値： • メイク時　：500 Ω以下 • ブレイク時：5 kΩ以上 端子短絡電流：5 mA以下 端子間電圧：DC 7 V以下 （端子間開放時）

※ ドアホンの着信時、火災警報器・外部センサー・地震警報器の反応時に出力

仕 様（つづき）

■ ドアホン（カラーカメラ玄関子機）

電　源	ドアホン親機より供給
外形寸法（mm）（高さ×幅×奥行）	131 × 99 × 36.5（突起部除く）
質　量	約200 g
使用環境条件	周囲温度：-10 ℃～+50 ℃ 湿度　　：90 % 以下
取付方法	露出型： JIS1 個用スイッチボックス（カバー付き）適合
外観材質	難燃樹脂
最低被写体照度	1ルクス（カメラから約50 cm以内）
照明方法	赤外線LED

■ 子機（ワイヤレスモニター子機）

電　源	専用ニッケル水素蓄電池 （専用ニッケル水素電池） （品番：KX-FAN51） （DC 3.6 V）（650 mAh）
外形寸法（mm）（高さ×幅×奥行）	157 × 52 × 35 （突起部除く）
質　量	約175 g（電池パック含む）
使用環境条件	周囲温度：0 ℃～+40 ℃ 湿度　　：90 %以下
画面表示	1.8型TFT カラー液晶ディスプレイ
無線通信方式	2.4 GHz 周波数ホッピング方式
使用時間※	連続使用時間：約2.5時間 待ち受け時間：約200時間
充電時間	約7時間
使用可能距離	約100 m／見通し距離

※ 約7時間充電した状態で、使用環境温度が20 ℃のとき

■ 充電台

電　源	ACアダプター （品番：PFAP1013） AC100 V（50 Hz／60 Hz） （DC 8.5 V）（270 mA）
消費電力	待ち受け時：約1.2 W 充電時　　：約2.9 W
外形寸法（mm）（高さ×幅×奥行）	充電台スタンド使用時： 115 × 76 × 90 （突起部除く） 充電台スタンド未使用時： 105 × 76 × 48 （突起部除く）
質　量	約115 g（充電台スタンド含む）
使用環境条件	周囲温度：0 ℃～+40 ℃ 湿度　　：90 %以下

困ったとき

	こんなとき(症状など)	原因と対応	ページ
モニター画面	被写体が白黒(または青紫)っぽく映ったり、背景が緑っぽく映る	●夜間など、ドアホンの周囲が暗くありませんか？ ➔ ドアホンの周囲が暗くなると色味が落ちるため、被写体が白黒(または青紫)っぽく映ります。また、外灯などで明るいところは緑っぽく映りますが、故障ではありません。	–
	ドアホンの映像で人の顔が暗く映る	●ドアホンを逆光になる位置に設置していると、来客の顔が暗く映り、識別しにくくなります。 ➔ 逆光にならない位置に、設置してください。または、明るさの設定で、画面を明るく調節してください。(ただし、背景も白っぽくなります)	– 28
	映像がはっきりしない・焦点が合わない	●ドアホンのレンズカバーが汚れていませんか？ ➔ 柔らかい乾いた布でふいてください。 ●ドアホンのレンズカバーが結露していませんか？ ➔ 周囲の温度が常温に戻れば回復します。	65 –
	映像全体が白っぽい、または黒っぽい	●明るさの設定は適切ですか？ ➔ 映像表示中に、明るさを調節してください。	28
	ドアホンの映像が白っぽい、または白い縦筋や輪が表示される	●ドアホンのレンズに太陽光などの強い光が当たると、見えにくくなる場合があります。(故障ではありません) ➔ 直接、太陽光が当たらない位置に設置してください。また、ドアホン全体の向きを変えることにより症状が軽減される場合があります。	–
	画面の背景に、小さい黒点がある	●太陽が映り込んでいませんか？ ➔ 太陽が映ると、太陽の中心部が黒点に見えることがありますが、故障ではありません。	–
	画面全体がちらつく	●ドアホンの近くに、蛍光灯など交流電灯の照明がありませんか？ ➔ 周囲が暗くなってくると、照明によって画面がちらつくこと(フリッカー現象)があります。(故障ではありません)	–
	子機でドアホンの映像が乱れる、または映像の更新が遅い(約5秒以上かかる)	●子機背面のアンテナ部(内蔵)を手でおおっていませんか？ ➔ アンテナ部から手を離してください。 (図：アンテナ部) ●子機がドアホン親機から離れすぎている、またはドアホン親機との間にコンクリート壁などの障害物がありませんか？ ➔ ドアホン親機の近く、または障害物のない場所に子機を移動させてください。 ●近くで電子レンジや無線LAN機器などを使っていませんか？ ➔ 子機をドアホン親機に近づけてください。または、これらの機器から離してご使用ください。	– 11 12

困ったとき（つづき）

	こんなとき(症状など)	原 因 と 対 応	ページ
モニター画面	録画再生で、録画日時が下記のようになっている ・ドアホン親機 「--/--(−)--:--」 ・子機 「--/-- --:--」	●日付・時刻が設定されていません。 ➔ ドアホン親機で、日付・時刻を設定してください。	23
	夜間に録画されたドアホン画像が暗い	●夜間などは、ドアホンの画像表示に時間がかかるため、画像が表示される前に自動録画してしまうことがあります。 ➔ ドアホン親機で、「録画開始時間」の設定を「遅い」にしてください。	50
	画面が真っ暗	●待ち受け中は、画面が消えます。 ➔ 画面を表示するには… 〈ドアホン親機〉[お知らせ] を押す 〈子機〉[終了] を押す ●子機の電池が切れていませんか？ ➔ 充電してください。	16 20 24
通話(ドアホン・室内通話)	通話が途切れる または、 ほとんど聞こえない	●自分の周り、または通話相手の周りで、ペットの鳴き声、テレビの音、子供の泣き声など、大きい音がしていませんか？ ➔ 周りの音が大きいと、通話が途切れることがあります。プレストーク通話に切り替えると、話しやすくなります。	29
		●子機との通話の場合 ・子機背面のアンテナ部(内蔵)を手でおおっていませんか？ ➔ アンテナ部から手を離してください。 （図：アンテナ部）	−
		・子機が、ドアホン親機から離れすぎている、またはドアホン親機との間にコンクリート壁などの障害物がありませんか？ ➔ ドアホン親機の近く、または障害物のない場所に子機を移動させてください。 移動できないときは、中継アンテナ(別売品)を設置すると改善できることがあります。	11 61
		・近くで電子レンジや無線LAN機器などを使っていませんか？ ➔ 子機をドアホン親機に近づけてください。 または、これらの機器から離してご使用ください。	12

	こんなとき（症状など）	原因と対応	ページ
通話（ドアホン・室内通話）	雑音（ハウリング）が聞こえて通話できない	●通話中の相手との距離が近すぎると、雑音（ハウリング）が聞こえます。 ➔ 少し離れた場所で通話してください。	−
	相手に、こちらの声がまったく聞こえない（こちらには相手の音声が聞こえる）	●プレストーク通話になっていませんか？ （ドアホン親機は プレストーク中、子機は を表示） ➔ プレストーク通話では、ドアホン親機は［通　話］、子機は［通話］を押している間だけ、相手にこちらの声が聞こえます。	29
	音声応答がうまくいかない	●応答の声が小さかったり、「はーい」などの声を長く（約１秒以上）伸ばしすぎると、うまく応答できません。 ➔「ピッ」と鳴るまで、声の大きさや長さを変えて応答してみてください。	27
呼出音	ドアホンからの呼出音が鳴らない	●呼出音が「切」になっていませんか？ ➔ 呼出音「切」を解除してください。	44
		●子機の電池が切れていませんか？ ➔ 充電してください。	24
子機・充電	が点滅し、「ピッピッ」と鳴る	●電池がなくなりかけています。 ➔ すぐに充電してください	24
	充電台に置いても充電ランプが点灯しない	●ACアダプターがコンセントまたは充電台から外れていませんか？ ➔ ACアダプターをコンセントまたは充電台にしっかり差し込んでください。	24
		●充電台に正しく置いていますか？ ➔ 正しく置いてください。 （「ピッ」と鳴り、充電ランプが赤点灯する）	24
		●充電端子が汚れていませんか？ ➔ 乾いた布でふいてください。	65
		●電池パックが新品、または電池が切れていませんか？ ➔ 数分間、充電台に置いたままにしてください。	24
	約７時間充電しても、充電ランプが消灯しない	●ドアホン親機の電源が入っていないときや、子機に「圏外」と表示されているときは、充電時間が長くなります。 ➔ ドアホン親機の電源が入っていることを確認し、子機の「圏外」表示が消えるまでドアホン親機に近づけて充電してください。	24

困ったとき（つづき）

	こんなとき(症状など)	原因と対応	ページ
子機・充電	充電しても2、3回 使うと [電池] が点滅する	●電池パックの寿命です。 ➔ 交換してください。	64
	子機、ACアダプター、 充電台が温かい	●異常ではありません。 （夏は冬に比べて少し熱く感じることがあります） ➔ 非常に熱いときは、ACアダプターをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。	–
その他	停電のとき 使えますか？	●使えません。ドアホン親機は、日付・時刻が初期値に戻ることがあります。 ➔ 戻ったときは、ドアホン親機の日付・時刻を設定してください。	23
	• 呼出音が定期的に鳴る • 通話ができない • 商品説明の画面が表示される	●ドアホン親機の機能設定で「展示モード」が設定されている可能性があります。機能設定の「その他の設定」の中にある「展示モード」の設定を「しない」にしてください。（設定のしかた☞50、51ページ下）	51
	正しく操作しても 動かない 動作がおかしい	●直らないときは、下記の操作を行ってください。 （リセット） 〈ドアホン親機〉底面にあるリセットスイッチを先端の細いもので押してください。 （録画した画像、登録した設定内容などは消えません） 〈子機〉電池パックを入れ直してください。 • 登録した設定内容などは消えません。 • 電池残量表示が [電池] になりますが、残量は変わりません。	15 –
	ドアホン親機が 動作しない • 映像が映らない • 呼出音が鳴らない • 音声が出ない	●電源プラグがコンセントから外れている、または外れかけていませんか？ ➔ 電源プラグを一度外してから、しっかりとコンセントに差し込んでください。 それでも直らないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。 ●電源直結工事をして、ご使用のとき ➔ お買い上げの販売店にご相談ください。	– –
	ワイヤレスアダプターの設定を解除(減設)したあと、通信にノイズが入るようになった	●ドアホン親機と電話/ファクス親機の距離が近すぎませんか？ ➔ どちらも電波を使う機器のため、ワイヤレスアダプター機能での接続を解除すると、お互いの電波が干渉することがあります。親機同士を3 m以上離してください。	–

こんなとき(症状など)		原因と対応	ページ
電話機/ファクスの接続	ワイヤレスアダプター機能で接続した電話機/ファクスで • ドアホンの呼出音が鳴らない • ドアホン通話が途切れる	●ワイヤレスアダプターの設定(増設)は完了していますか？ ➔ 設定を完了してください。	58
		●ドアホン親機と電話/ファクス親機間の電波が圏外になっている場合があります。ドアホン親機で下記の操作を行ってみてください。 1. ドアホン親機の お知らせ を押す。(お知らせ画面を表示) 2. ワイヤレスアダプターが「圏外」となっていたら、ドアホン親機の 音量+ (探す)を押す。 • それでも「圏外」になるときは、電話/ファクス親機の設置場所に問題がある場合があります。57ページを参照のうえ、電波の強い場所に電話/ファクス親機を設置し直してください。中継アンテナ(別売品)で、親機同士の電波の中継はできません。	– 57
		●近くで電子レンジや無線LAN機器などを使っていませんか？ ➔ これらの機器から離してご使用ください。	12
		●上記の操作を行っても改善されないときは、ドアホン親機のリセットスイッチ(☞ 15ページ)を先端の細いもので押してください。(ドアホン親機に録画された画像、登録した内容などは消えません)	15
火災警報器/外部センサー/地震警報器の接続	接続機器が反応しているのに、ドアホン親機や子機に通知されない • 通知音が鳴らない • 通知画面が出ない	●配線に異常がある可能性があります。 ➔ お買い上げの販売店にご相談ください。	–
	外部センサー(MAMORIE)が反応しているのに、ドアホン親機や子機の通知音が鳴らない、または鳴るのが遅い	●ドアホン親機や子機の通知音は、MAMORIEの設定によって、鳴り出すタイミングが異なります。 ➔ 詳しくはMAMORIEの説明書をお読みください。	–
	地震警報器(デジタルなまず)が反応しているのに、ドアホン親機や子機では、通知音や通知画面がすぐに(約5秒間で)終了してしまう	●デジタルなまず(SH200-J)の外部接続端子は2ポートあり、接続するポートによってドアホン親機と子機への通知時間が変わります。 ➔ 詳しくはデジタルなまずの説明書をお読みください。	–

こんな表示が出たら

	表示	原因と対応	ページ
ドアホン親機／子機	使用中	● ドアホン親機や子機が使用中です。 ➔ ドアホン親機または子機での使用が終わってから、やり直してください。	–
	保護画像です 保護を解除してください	● 保護画像のため、そのままでは消去できません。 ➔ 保護を解除してから、消去してください。	40 41
	保護画像がいっぱいです これ以上保護できません	● 保護画像がいっぱい(20件)になっています。 ➔ 別の画像の保護を解除してから、保護設定してください。 ※ 保護を解除した画像は、新しい画像によって順次、消去されます。	40 41
	火災警報器が反応しました 外部センサーが反応しました 地震速報を受信しました	● 接続機器が反応していませんか？ ➔ 接続機器を確認してください。 ● 接続機器が反応していない場合は、配線に異常がある可能性があります。 ➔ お買い上げの販売店にご相談ください。	56
ドアホン親機のみ	中継アンテナ番号(1～2) 中継アンテナ 1 の登録が電話とドアホンで重複しています	● ドアホン親機に登録している中継アンテナ(1または2)が、電話/ファクス親機にも同じ番号で登録されています。 ➔ どちらかの中継アンテナを減設し、別の番号で登録し直してください。	61 63
	中継アンテナ 1, 2 の登録が電話とドアホンで重複しています	● ドアホン親機に登録している2台の中継アンテナが、電話/ファクス親機にも同じ番号で登録され、ドアホン親機と電話/ファクス親機で合計3台以上登録されています。 ➔ 中継アンテナは、合計2台までしか登録できません。 合計2台以下になるよう、どちらかの中継アンテナを減設してください。	61 63

	表示	原因と対応	ページ
ドアホン親機のみ	ワイヤレスアダプター圏外 [探す]で電話／ファクスを探す	● 電話/ファクス親機から電波が届いていないため、電話/ファクス親機でのドアホン通話ができません。 ➔ 電話/ファクス親機の電源が入っていることを確認し、左の画面が出ている状態でドアホン親機の 音量+ (探す)を押してください。 ➔ 上記の操作を行っても「圏外」になるときは、電話/ファクス親機の設置場所に問題がある場合があります。 57ページを参照のうえ、電波の強い場所に電話/ファクス親機を設置し直してください。	16 57
子機のみ	接続できません	● 子機がドアホン親機から離れすぎている、またはドアホン親機との間にコンクリート壁などの障害物がありませんか？ ➔ ドアホン親機の近く、または障害物のない場所に子機を移動させてください。 ● 近くで電子レンジや無線LAN機器などを使っていませんか？ ➔ これらの機器から離してご使用ください。	11 12
	登録失敗	● ドアホン親機への登録が完了していません。 ➔ ドアホン親機に子機を近づけ、登録操作をやり直してください。	60

保証とアフターサービス　よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし電池パックは、消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、このワイヤレスモニター付テレビドアホンの補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

67～73ページに従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグとACアダプターを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は、**保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは、**修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。
- **修理料金の仕組み**
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン
品　番	VL-SW250K
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

お願い

- 停電などの外部要因により、録画、通話などにおいて発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/pcc/contact/inquiry/la_index.html

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　**0570-087-087**

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話　フリーダイヤル　**0120-878-365**（バナは　365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は…　**06-6907-1187**
FAX　フリーダイヤル　**0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

ナショナル パナソニック

修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区

地域	所在地	電話番号
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166	☎(0166)22-3011
帯広	帯広市西20条北2丁目23-3	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

地域	所在地	電話番号
青森	青森市大字浜田字豊田364	☎(017)775-0326
秋田	秋田市外旭川字小谷地3-1	☎(018)868-7008
岩手	盛岡市厨川5丁目1-43	☎(019)645-6130
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎(023)641-8100
福島	郡山市亀田1丁目51-15	☎(024)991-9308

首都圏地区

地域	所在地	電話番号
栃木	宇都宮市上戸祭3丁目3-19	☎(028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	☎(027)254-2075
茨城	つくば市筑穂3丁目15-3	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区末広5丁目9-5	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中部地区

地域	所在地	電話番号
石川	金沢市横川3丁目20	☎(076)280-6608
富山	富山市根塚町1丁目1-4	☎(076)424-2549
福井	福井市問屋町2丁目14	☎(0776)25-5001
長野	松本市寿北7丁目3-11	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市葵区千代田7丁目7-5	☎(054)287-9000
愛知	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岐阜	岐阜市中鶉4丁目42	☎(058)278-6720
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	津市久居野村町字山神421	☎(059)255-1380

近畿地区

地域	所在地	電話番号
滋賀	栗東市霊仙寺1丁目1-48	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)646-2123
大阪	大阪市城東区関目2丁目15-5	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4	☎(078)796-3140

中国地区

地域	所在地	電話番号
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	☎(086)242-6236
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市小郡下郷220-1	☎(083)973-2720

四国地区

地域	所在地	電話番号
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	☎(088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	☎(088)834-3142
愛媛	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1	☎(089)905-7544

九州地区

地域	所在地	電話番号
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	奄美市名瀬朝仁町11-2	☎(0997)53-5101

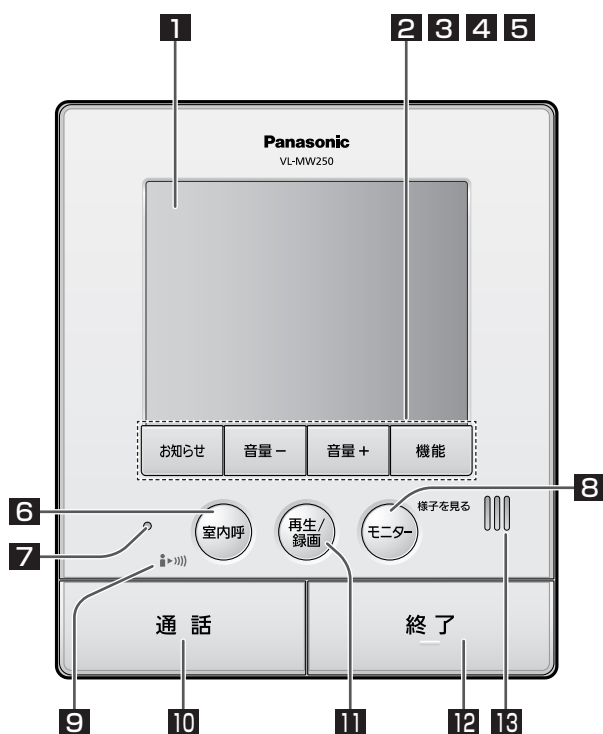
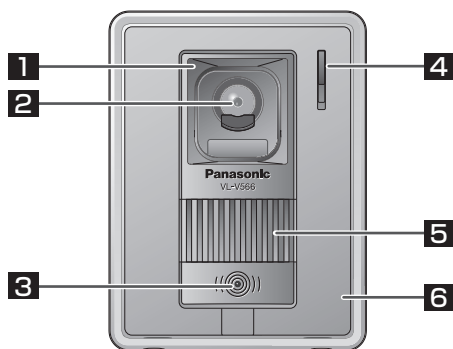
沖縄地区

地域	所在地	電話番号
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0907

Quick Reference Guide (Main Monitor Station)

Parts Descriptions

1. Display
2. お知らせ Information button
3. 音量- Volume button (down)
4. 音量+ Volume button (up)
5. 機能 Function button
6. Intercom button
7. Microphone
8. Monitor button
9. Talk indicator
   (▶ mark lights while you are talking)
10. Talk button & Conversation indicator
11. Playback / REC button
12. OFF button
13. Speaker

1. Lens cover
2. Camera
3. Call button & indicator
4. Microphone
5. Speaker
6. Panel

Basic Operations

● The number after the button shows the location of the button described in the previous page.

■ To answer a door call

When the ringer tone is heard and the display turns ON, press [通 話] (10).

■ To monitor outside image

Press (モニター) (8).

(To talk to the visitor, press [通 話].)

■ To record the displayed image

Press (再生/録画) (11) while the image is displayed.

■ To play back a recorded image

Press (再生/録画) ➔ Select a desired item by pressing [音量-] (3) or [音量+] (4).

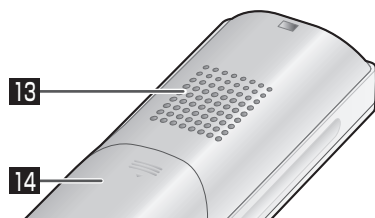
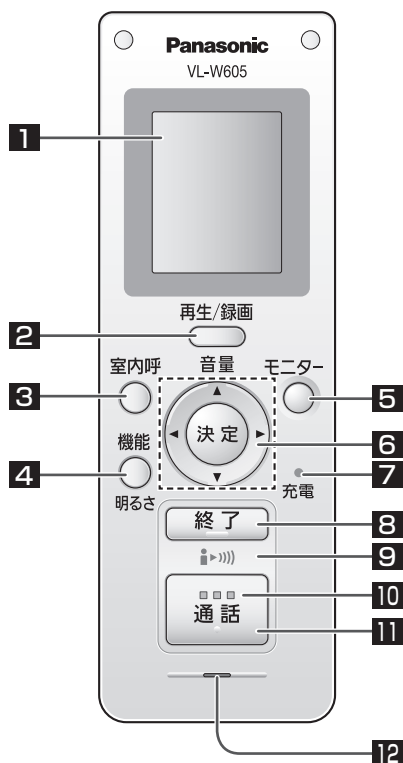
➔ Press [機能] (5). ➔ Press (再生/録画).

● **To play back another image continuously**

Press [音量-] ➔ Press (再生/録画).

Quick Reference Guide (Sub Monitor Station)

Parts Descriptions

VL-W605

1. Display
2. Playback / REC button
3. Intercom button
4. Function / Brightness button
5. Monitor button
6. Navigator button
   Set button
7. Charge lamp
8. OFF button
9. Talk indicator
   (Lights while you are talking)
10. Conversation indicator
11. Talk button
12. Microphone
13. Speaker
14. Battery cover

Basic Operations

● The number after the button shows the location of the button described in the previous page.

■ To answer a door call

When the ringer tone is heard and the display turns ON, press 通話 (11).

■ To monitor outside image

Press モニター (5).
(To talk to the visitor, press 通話.)

■ To record the displayed image

Press 再生/録画 (2), while the image is displayed.

■ To play back the recorded image

Press 再生/録画. ➔ Select a desired item using (6).

➔ Press 決定 (6). ➔ After press 決定, select the image using .

■本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。
■ This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

さくいん

A～Z 行

あ 行

か 行

さ 行

た 行

な 行

は 行

ま 行

や 行

ら 行

わ 行

■本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。
■This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

■別売品は54ページをご覧ください。

愛情点検　長年ご使用のワイヤレスモニター付テレビドアホンの点検を！

こんな症状はありませんか	
	●電源を入れても動かないことがある。 ●こげくさい臭いや異常な音、振動がする。 ●電源プラグやコード、ACアダプターが熱を持っている。 ●日付・時刻の表示が大幅にくるうことがある。 ●その他の異常や故障がある。

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故防止のため、電源プラグとACアダプターを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

販売店名	電話(　　　)　　　ー

本機の製品情報をホームページで見ることができます。
http://panasonic.jp/door/

●BluetoothはBluetooth SIG, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
その他、本書に記載の会社名･ロゴ･製品名･ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。
●子機のソフトウェアの一部に、Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。

パナソニック コミュニケーションズ株式会社
ホームネットワークカンパニー

〒812-8531　福岡市博多区美野島４丁目１番62号

PFQX2847ZA　SC1207MT0